

# iTEC 2016春 総合カタログ 商品・サービスのご案内



# Learn it up!

ITの未来を創る人財育成を、あなたに。  
We will support your learning and your company!

情報処理技術者試験  
2016年春期試験対策(全種別対応)

グローバル専門資格対策  
PMP/ITIL/BA/LPIC

法人企業様向けオーダーメイド研修

- ・新人教育/内定者教育  
コンピュータシステム, プログラム言語
- ・基本情報技術者午前試験免除
- ・高付加価値人材育成研修  
テクニカル系/ヒューマン系研修
- ・セキュリティ研修  
個人情報編/技術編

システム開発研修  
アジャイル開発/WEBシステム開発実習

語学/ビジネス基礎

## WEB学習

## セミナー

## テキスト

## <アイテックのご紹介>

- アイテックについて … 1
- アイテックが提供する多種多様なプログラム … 2, 3
- アイテックのWEB学習支援機能 … 4

## <情報処理技術者試験 2016年春期試験対策>

- 情報処理技術者試験の概要 … 6
- 試験制度・出題範囲 … 7
- 試験対策コースの概要 … 8, 9
- 全国統一公開模試 … 10
- オープンセミナー 合格ゼミ … 11
- ご利用いただいたお客様の声 … 12
- ITパスポート … 13
- 基本情報技術者 … 14, 15
- 応用情報技術者 … 16, 17
- 情報セキュリティスペシャリスト … 18, 19
- データベーススペシャリスト … 20, 21
- エンベデッドシステムスペシャリスト … 22, 23
- プロジェクトマネージャ … 24, 25
- システム監査技術者 … 26, 27
- シリーズ書籍一覧 … 28
- 基礎テキスト … 29
- 主要商品 価格一覧 … 30

## <PMP/BA/LPIC/ITIL

### コンピュータシステム/アジャイル 語学・ビジネス系>

- プロジェクトマネジメント(PMP) … 32, 33, 34, 35
- ビジネスアナリシス(BA) … 36
- LPIC … 37
- ITIL … 38
- コンピュータシステムの基礎 … 39
- アジャイル開発の基礎 … 40
- 語学・ビジネス系 eラーニング … 41
- 主要商品 価格一覧 … 42

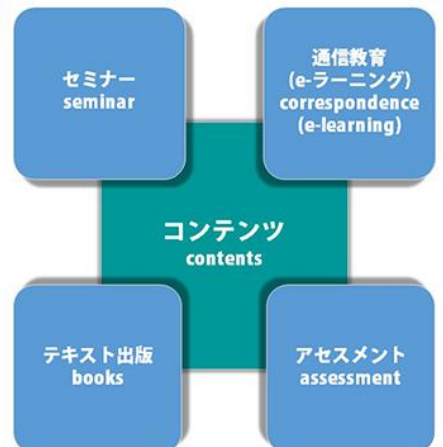
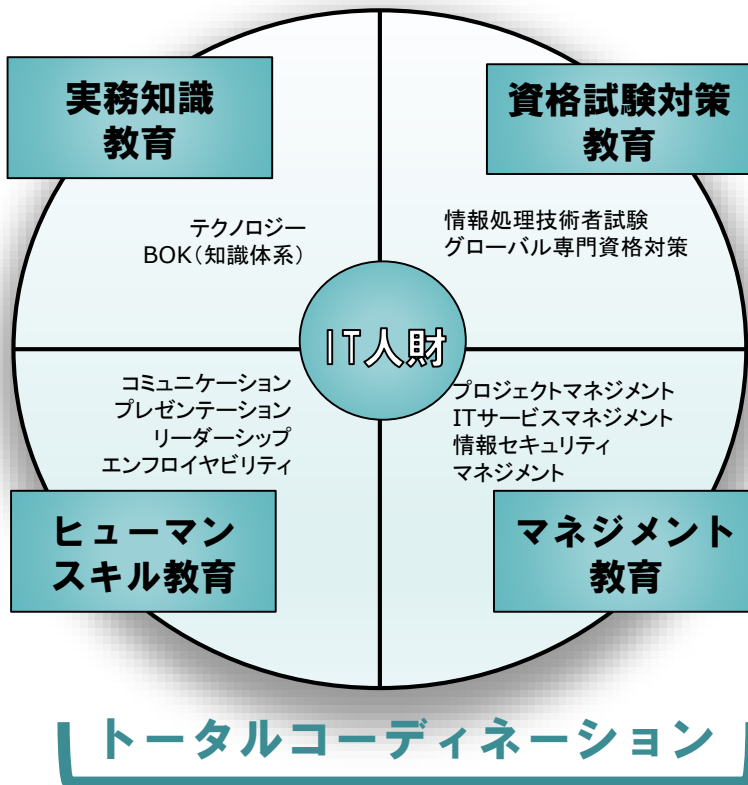
## <法人企業様向け WEB学習/セミナー・研修>

- 基本情報技術者 午前免除対策 … 44, 45
- 高付加価値人材育成研修 … 46, 47
- プロジェクトマネジメント … 48
- ITセキュリティ教育 … 49
- 新人研修/転換研修 … 50
- お申込み/お問合せ … 51
- SNS公式アカウント … 52
- 会社概要 … 53

# アイテックは これからの社会を担うIT人財の育成を通じて 社会の発展に貢献します

アイテックは1983年（昭和58年）以来、IT技術者育成の専門事業者として32年、延べ法人約8,000団体、90万人の皆様へ人財育成サービスをご利用いただいております。

クラウドコンピューティング・グローバル化など、時代が求めるIT人財の様々な育成ニーズに対応し、体系化された5,000問以上の演習問題によるアセスメントと150名以上の契約講師による幅広い研修カリキュラムにより、客観的な現状分析に基づく研修計画と、実施効果の定量的な把握が可能なPDCAサイクルに基づく人財育成サービスを提供します。



# アイテックが提供する多種多様なプログラム

個人個人のスキルやライフスタイルに合わせて  
より学習効果の高いカリキュラムを実現します

PC・スマホ・タブレットで  
いつでもどこでもWEB学習

## WEB学習

- ・ 情報処理技術者試験
- ・ プロジェクトマネジメント（PMP）
- ・ ビジネスアナリシス（BA）
- ・ LPIC
- ・ ITIL
- ・ コンピュータシステムの基礎
- ・ アジャイル開発の基礎
- ・ 語学／ビジネス基礎



セミナー・研修で  
ベテラン講師陣から直接指導

## セミナー



<合格ゼミ>

- ・ 情報処理技術者試験

<法人企業様向け セミナー・新人／転換研修>

- ・ 顧客対応力強化
  - ・ ビジネスアナリシス（要件定義力）
  - ・ プロジェクトマネジメント
  - ・ IT基礎、システム開発基礎、演習 など
- ※ご要望に応じてアレンジいたします

# スペシャリストからエンドユーザまで ITに関わるすべてのひとにご利用いただけます

基礎から応用まで  
インプットもアウトプットも

## テキスト

- ・ 情報処理技術者試験
- ・ IT基礎
- ・ IT各分野別専門知識
- ・ プロジェクトマネジメント (PMP)
- ・ ビジネスアナリシス (BA)



学習前のレベルチェックも  
学習総まとめの実力試しも

## テスト



<全国統一公開模試>  
・ 情報処理技術者試験

<法人企業様向け アセスメントテスト>  
・ 情報処理技術者試験  
・ IT基礎  
・ IT各分野別専門知識 など  
※ご要望に応じてアレンジいたします



# アイテックのWEB学習支援機能

『未実施項目の表示』で学習の漏れが一目で確認できます!!



実施・未実施テスト

ユーザレポート - 菊池 1

成績項目	得点	受験日	範囲	パーセンテージ
英語・英語リスニング	3.00	2019/10/24	100-8.30	100.00%
英語・英語リーディング	-	100-2.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-3.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-4.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-5.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-6.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-7.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-8.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-9.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-10.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-11.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-12.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-13.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-14.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-15.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-16.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-17.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-18.30	-	-
英語・英語リスニングのリスニングのリスニング	-	100-19.30	-	-
英語・英語リーディングのリーディングのリーディング	-	100-20.30	-	-

## ■ユーザレポートにて未実施の項目のみを表示

表示対象は課題・テスト  
トピックス画面にて実施、未実施の確認も容易に

## ■人事・教育ご担当者向けに成績一覧の管理画面もご用意

OpenDocument形式のシートでダウンロードする | 手元ファイルでダウンロードする | Excel形式のシートでダウンロードする

分類グループ [すべての変更者]

成績項目 [総合得点]

グループ	ユーザID	姓 / 名	範囲ID / ID	総合得点	受験日	受験時間	受験日	総合得点	受験日
000000-000	101700-000	戸田の二郎	101700/101700	0.00	1/8/17 10:58:22	0:00	1/8/17 10:58:22	0.00	1/8/17 10:58:22
000000-000	101700-000	アイテック部	101700/101700	-	-	-	-	-	-

受講者別に未実施項目が確認可能  
通常画面では最高評点を表示します

『不正解問題』のみを表示。  
繰り返してトライでき達成感が得られます!!



20120717\_不正解チャレンジ

小テスト1

あなたの前回受験の要約

受験	受験日	最高得点	得点 / 100	評点 / 1.0
1	2012年 07月 17日 (水曜日) 11:25	不正解チャレンジ	12	1.2
2	2012年 07月 17日 (水曜日) 11:17	不正解チャレンジ	3.6	0.36

最高得点: 1.2 / 10

不正解チャレンジボタン

## ■不正解問題チャレンジ学習画面

不正解問題の一覧表示で  
着実に学習が進められる

20120717\_不正解チャレンジ

小テスト1 - 受験 3

- 正しいプロクシング言語はどれですか?

1つの答えを選択し、1つだけを選択してください。

A. Java  
 B. Perl  
 C. PHP  
 D. Python
- 正しいプロクシング言語はどれですか?

1つの答えを選択し、1つだけを選択してください。

A. PHP  
 B. Perl  
 C. Java  
 D. Python
- 正しいプロクシング言語はどれですか?

1つの答えを選択し、1つだけを選択してください。

A. Python

## ■受講履歴一覧

不正解問題のみを残数として表示する“不正解チャレンジボタン”

文字だけではわかりづらい箇所も  
『動画コンテンツ』で理解を深められます!!



クラス図 演習問題 考え方②

- 予約と貸出しの関係

  - 予約1に対し貸出しは0か1
  - 予約がなくても貸出しの可能性がある
  - 予約1に対し貸出しは必ずしも1ではない
  - 貸出し1に対し予約は1
  - 貸出しされる場合は、予約が必要
  - 予約がない状態で貸出しはできない
- 予約とビデオの関係

  - 予約1に対しビデオは1
  - 予約がない状態でビデオは0か1
  - ビデオがなくても予約は可能である
  - ビデオがない状態で予約はできない

## ■動画コンテンツ 情報処理技術者試験 午後問題対策 (午後の演習解説)

動画による詳細解説で、  
解法テクニックが学べる

# 情報処理技術者 2016年春期試験対策

---



情報処理技術者試験の概要	… 6
試験制度・出題範囲	… 7
試験対策コースの概要	… 8, 9
全国統一公開模試	… 10
オープンセミナー 合格ゼミ	… 11
ご利用いただいたお客様の声	… 12
ITパスポート	… 13
基本情報技術者	… 14, 15
応用情報技術者	… 16, 17
情報セキュリティ	
スペシャリスト	… 18, 19
データベース	
スペシャリスト	… 20, 21
エンベデッドシステム	
スペシャリスト	… 22, 23
プロジェクトマネージャ	… 24, 25
システム監査技術者	… 26, 27
シリーズ書籍一覧	… 28
基礎テキスト	… 29
主要商品 価格一覧	… 30

# 情報処理技術者試験の概要

情報処理技術者試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。  
**情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「エンドユーザ（利用者）」まで**  
 ITに関係するすべての人に活用いただける試験として実施しています。

## ■試験の目的

1. 情報処理技術者に目標を示し、刺激を与えることによって、その技術の向上に資すること
2. 情報処理技術者として備えるべき能力についての水準を示すことにより、学校教育、職業教育、企業内教育等における教育の水準の確保に資すること
3. 情報技術を利用する企業、官庁などが情報処理技術者の採用を行う際に役立つよう客観的な評価の尺度を提供し、これを通じて情報処理技術者の社会的地位の確立を図ること

## ■平成21年度春期からの試験区分

すべての社会人	情報システム／組み込みシステム									
	ベンダ系／ユーザ系									独立系
【レベル1】 ITを 活用 する 社会人 に 求められる 基礎知識  IP ITパスポート(随時)	【レベル4】 高度な 知識・技能	ST ITストラテジスト(秋)	SA システムアーキテクト(秋)	PM プロジェクトマネージャ(春)	NW ネットワークスペシャリスト(秋)	DB データベーススペシャリスト(春)	ES エンベデッドシステム スペシャリスト(春)	SC 情報セキュリティ スペシャリスト(春・秋)	SM ITサービスマネージャ(秋)	AU システム監査技術者(春)
	【レベル3】 応用的 知識・技能	AP 応用情報技術者(春・秋)								
	【レベル2】 基本的 知識・技能	FE 基本情報技術者(春・秋)								

## ■試験時間と問題数【レベル1・2・3】

試験区分	165分			
	出題形式		出題数/解答数	
ITパスポート	多肢選択式(四肢択一)		100問/100問	
試験区分	午前		午後	
	9:30-12:00(150分)		13:00-15:30(150分)	
	出題形式	出題数/解答数	出題形式	出題数/解答数
基本情報技術者	多肢選択式 (四肢択一)選択問題	80問/80問	多肢選択式	13問/7問
応用情報技術者	多肢選択式 (四肢択一)選択問題	80問/80問	記述式	11問/5問

## ★平成27年度秋期試験より、応用情報技術者試験の午後選択問題の解答数と配点に変更に

- ・ストラテジ分野とプログラミング分野の2分野から構成される選択問題と、ネットワーク分野、データベース分野、プロジェクトマネジメント分野など8分野から構成される選択問題を統合し、全10分野から構成される選択問題に変更。
- ・全10分野から構成される選択問題の解答数を、これまでの5問から4問に変更。
- ・午後試験全体の試験時間は変更されないため、1問あたりの解答時間が増加。
- ・各問題の配点をすべて20点に統一。



# 試験制度・出題範囲

## ■試験時間と問題数【レベル4】

試験区分		午前 I		午前 II		午後 I		午後 II	
		9:30-10:20(50分)		10:50-11:30(40分)		12:30-14:00(90分)		14:30-16:30(120分)	
		出題形式	出題数/解答数	出題形式	出題数/解答数	出題形式	出題数/解答数	出題形式	出題数/解答数
高度試験	ITストラテジスト	多肢選択式 四肢択一 選択問題 【共通問題】	30問/ 30問	多肢選択式 四肢択一 選択問題 【試験区分別】	25問/ 25問	記述式	4問/2問	論述式	3問/1問
	システムアーキテクト						4問/2問	論述式	3問/1問
	プロジェクトマネージャ						3問/2問	論述式	2問/1問
	ネットワークスペシャリスト						3問/2問	記述式	2問/1問
	データベーススペシャリスト						3問/2問	記述式	2問/1問
	エンベデッドシステムスペシャリスト						3問/2問	記述式	2問/1問
	情報セキュリティスペシャリスト						3問/2問	記述式	2問/1問
	ITサービスマネージャ						3問/2問	論述式	2問/1問
	システム監査技術者						3問/2問	論述式	2問/1問

### ●高度系午前 I 試験の午前免除制度

以下のいずれかの条件を満たせば、次の機会に受験する午前 I 試験が2年間免除されます

- ① 応用情報技術者試験合格 ② 高度試験（レベル4）合格 ③ 高度試験の午前 I 試験で基準点以上の成績を得た場合（不合格でも可）

### ★平成26年度春期試験より、試験の出題構成が見直され、

### どの試験区分も“情報セキュリティ”に関する出題の強化・拡充を実施

昨今の情報セキュリティの重要性の高まりに伴い、情報セキュリティに関するITリテラシーの向上および人材育成を目的に、

“情報セキュリティ”に関する出題が強化・拡充されました。詳細は、IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)のホームページをご参照ください。

<http://www.jitec.jp/>

試験区分		出題分野		IT 基盤ポート試験	基本情報技術者試験	応用情報技術者試験	高度試験														
							午前 II (専門知識)														
							ITストラテジスト試験	システムアーキテクト試験	プロジェクトマネージャ試験	ネットワークスペシャリスト試験	データベーススペシャリスト試験	エンベデッドシステムスペシャリスト試験	情報セキュリティスペシャリスト試験	ITサービスマネージャ試験	システム監査技術者試験						
共通キャリア・スキルフレームワーク																					
分野	大分類	中分類					午前 I (共通知識)														
テクノロジ系	1	基礎理論	1	基礎理論																	
			2	アルゴリズムとプログラミング																	
	2	コンピュータシステム	3	コンピュータ構成要素						○3		○3	○3	◎4					○3		
			4	システム構成要素						○3		○3	○3	○3					○3		
			5	ソフトウェア										◎4							
			6	ハードウェア										◎4							
	3	技術要素	7	ヒューマンインタフェース																	
			8	マルチメディア																	
			9	データベース							○3		◎4				○3	○3	○3		
			10	ネットワーク						○3		◎4		○3		◎4	○3	○3	○3		
			11	セキュリティ						○3	○3	○3	◎4	○3	○3	◎4	○3	○3	○3		
4	開発技術	12	システム開発技術	○1					◎4	○3	○3	○3	◎4	○3	○3			○3			
		13	ソフトウェア開発管理技術						○3	○3	○3	○3	○3	○3							
マネジメント系	5	プロジェクトマネジメント	14	プロジェクトマネジメント						◎4								◎4			
	6	サービスマネジメント	15	サービスマネジメント						○3						○3	◎4	○3			
			16	システム監査											○3	○3	◎4				
ストラテジ系	7	システム戦略	17	システム戦略					◎4	○3											
			18	システム企画						◎4	◎4	○3									
	8	経営戦略	19	経営戦略マネジメント						◎4										○3	
			20	技術戦略マネジメント						○3											
			21	ビジネスインダストリ						◎4											
	9	企業と法務	22	企業活動						◎4										○3	
			23	法務						○3		○3						○3	◎4		

# 試験対策コースの概要

## アイテックの試験対策コースは **WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース**

WEBでは動画コンテンツや電子書籍、繰り返し受験可能なテストを、  
教材ではテキストや問題集、本番にそなえた総まとめテストや模擬試験をご提供します



### コースで受講すると「**ここが安心！お得！**」

- 学習中、わからない箇所や不明な点を、**講師に質問**することができます
- 記述式・論述式解答のテストを、**講師に採点・添削**してもらうことができます
- 書籍、パソコン、スマートフォン、タブレットを、ライフスタイルによって使い分けて、**いつでもどこでもシーンに合った学習**が実現できます

### 午前問題・午後問題を“**徹底的**”に学習したい方には……

#### <試験対策コース>

- 対象試験種別:FE・AP・SC・DB・ES・PM・AU
- 受講期間 :最大6カ月／10月より随時開講～4月末まで受講可能

合格ラインを大きく突破できる午前・午後知識を、基礎から応用までトータルに学習できます

#### <午前Ⅰ免除コース>

- 対象試験種別:SC・DB・ES・PM・AU
- 受講期間 :最大4カ月／12月より随時開講～4月末まで受講可能

高度系試験の午前Ⅰ免除者向けコース。

合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を習得できます

#### <試験対策コースPLUS>

- 対象試験種別:FE・AP
- 受講期間 :最大6カ月／10月より随時開講～4月末まで受講可能

「試験対策コース」に基礎教材をプラスしたコース。

基礎からきちんと学びたい方や初めて学習を開始する方にオススメです

### まずは午前問題から“**段階的**”に学習したい方には……

#### <午前試験対策コース>

- 対象試験種別:FE・AP
- 受講期間 :最大6カ月／10月より随時開講～4月末まで受講可能

午前の基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験で合格ラインに届きたい方に

#### <高度共通午前Ⅰ試験対策コース>

- 対象試験種別:SC・DB・ES・PM・AU
- 受講期間 :最大6カ月／10月より随時開講～4月末まで受講可能

高度系試験の午前Ⅰ問題を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ免除資格を取得したい方に

#### <午前Ⅱ試験対策コース>

- 対象試験種別:SC・DB・ES・PM・AU
- 受講期間 :最大6カ月／10月より随時開講～4月末まで受講可能

高度系試験の午前Ⅱ問題を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方に

### 苦手な午後問題を“**重点的**”に学習したい方には……

#### <午後試験対策コース>

- 対象試験種別:FE・AP
- 受講期間 :最大4カ月／12月より随時開講～4月末まで受講可能

すでに午前の知識をお持ちで、午後の試験対策を重点的に学習したい方、再受験者に

#### <午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース>

- 対象試験種別:SC・DB・ES・PM・AU
- 受講期間 :最大4カ月／12月より随時開講～4月末まで受講可能

高度系試験の午後Ⅰ・Ⅱ問題（記述・論述式）を重点的に学習したい方、再受験者に

#### <論文対策コース>

- 対象試験種別:PM・AU
- 受講期間 :最大4カ月／12月より随時開講～4月末まで受講可能

高度系試験の午後Ⅱ問題（論述式）を重点的に学習したい方、再受験者に

## ■ コースお申込み／学習期間

コース名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
試験対策コース 試験対策コースPLUS 午前試験対策コース 高度共通午前Ⅰ試験対策コース 午前Ⅱ試験対策コース		受講期間						4月 17日 (日) 春期本試験
	お申込み期間							
午前Ⅰ免除コース 午後試験対策コース 午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース		お申込み期間				受講期間		
論文対策コース			お申込み期間			受講期間		

※受講期間中、随時開講

## ■ コース修了までの流れ

STEP 1

### コース開講 | 教材配本/ユーザID・仮パスワード配信

コースの開講直前に、学習教材をお手元にお届け。ご登録のメールアドレスへ「ユーザーID」「仮パスワード」を配信します

STEP 2

### スケジュールの確認 | インプット学習

- ・ログイン後のWEBページにて学習スケジュールを確認して、学習のリズムを作ります
- ・WEB教材と書籍を併用し知識のインプット学習。WEB学習ページから、学習の不明点を質問できます



#### ■ タブレットやスマートフォンにも対応

スキマ時間を有効活用して  
いつでもどこでも演習問題が実施できます  
知識の定着にお役立てください

#### ■ 学習カレンダー

コースの学習スケジュールを、  
スマホなどの端末に登録・参照できます

STEP 3

### アウトプット学習 | 課題の実施と採点評価

- ・必須課題を実施し、提出しましょう。採点結果は、詳細な解説でフォローいたします
- ・郵送でのご提出となるテストには“提出期限”があります。期限を守って提出いただくと、本試験までに十分な弱点補強が可能です

STEP 4

### コース修了

必須課題を全て提出していただき、各課題1点以上であることが修了証書発行のための修了条件となります

## WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ もご用意しております。

お申込みは10月中旬より開始！



### < 演習コース >

●対象試験種別:FE・AP・SC・DB・PM・AU

●受講期間 : 標準3カ月/1月より随時開講~5月末まで受講可能

午前・午後の知識を万遍なく、WEBだけで受講できるコース。  
必須課題や修了証書の発行はありませんので、マイペースに学習を進めることができます

### < 宿題メール(PC版/携帯版) > ●対象試験種別:FE・AP・SC・DB・PM・AU

午前試験対策問題を、毎日継続的にご登録いただいたメールアドレスに配信します

【Windows8・8.1について】

- Windows8、Internet Explorer10(デスクトップモード)
- Windows8.1、Internet Explorer11(デスクトップモード)
- ※ Windows8スタイル(Modern UI)での動作は保証いたしかねます。デスクトップモードでご利用ください。
- ※ WindowsRTでの動作は保証いたしかねます。

※『プロジェクトマネージメントリテラシー-WBTコース』『プロジェクトマネージャ養成コース』では、Windows8.1、Internet Explorer11(デスクトップモード)での動作は保証いたしかねます。

- 【対象OS】 Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows 7
- 【サポートブラウザ】 Microsoft Internet Explorer 7.0 / 8.0 / 9.0、Mozilla FireFox(最新版)
- 【必要ソフト】 Adobe Acrobat Reader、Adobe Flash Player(最新版をインストールください)
- 【通信環境】 ADSL、CATV、FTTHなどのブロードバンドによる常時接続(実速1Mbps以上を推奨)
- ※一部の携帯端末機種ではご利用できないコンテンツや機能がございます。



# 全国統一公開模試

累計90万人以上の教育実績を誇るアイテックだからできる！  
試験に向けてのノウハウが凝縮された信頼度抜群のテスト  
年間13,000人以上が体感する受験対策の総まとめ



## おすすめポイント その1 本試験と同じ条件で実施

公開模試は、情報処理技術者試験の本試験と同じ条件（出題形式・出題数・試験時間）で実施されます。本番さながらの緊張感あふれる会場での受験は、予行練習に最適です。



## おすすめポイント その2 詳細に傾向分析された問題と解説

試験対策セミナーを実施しているベテラン講師陣により作成された問題は、詳細な傾向分析によって一問一問作成されています。また、問題作成にかかわる講師陣の多くは実務でもシステム開発に携わっており、実務レベルからの視点でも問題作成に取り組んでいます。



## おすすめポイント その3 精度の高い合否判定

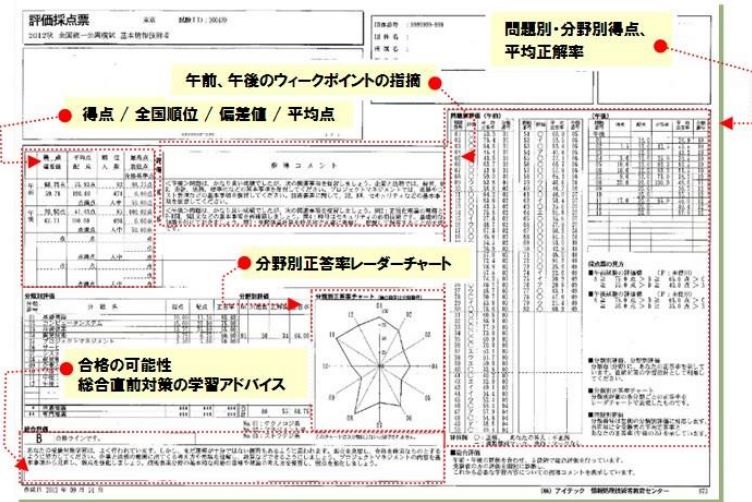
アイテックの模試には、成績の評価・採点にも長年のノウハウが活かされています。試験の難易度を考慮した5段階での評価、本試験との高い相関性により、実力を的確に把握することが可能です。実施後に配布される個別アドバイスを使って、弱点・重点ポイントを克服することが合格への近道です。



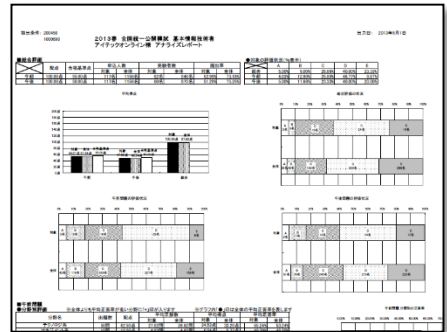
## おすすめポイント その4 ベテラン講師による採点評価

午後問題を突破するために、ベテラン指導陣による採点を行っています。さらに採点結果をじっくり見直せるよう、問題別講評（減点基準・別解を含む）も公開。評価採点票とともに「採点済み答案（マークシート除く）」も返却致します。  
※公開模試の論文採点は、部分評価によるチェックシートです。添削指導ではございません

## ■受験者全員配布の『評価採点票』



## ■法人企業様向け レポートングサービス i-repo



全受験者の成績と、企業様別の成績を詳細なデータとグラフにより視覚化した比較・分析レポート。合格基準点に届いているかどうか一目で確認でき、社内教育がより一層、効率的・効果的になります。

## ■開催スケジュール 2015年11月中旬よりお申込みスタート！

申込締切日	発送日	会場受験日 答案提出締切日	評価採点票および 答案返送日
会場: 2016年2月中旬まで 自宅: 2016年2月下旬まで	会場(受験票) 自宅(問題冊子と答案用紙) 2016年2月中旬～	会場: 2016年3月13日(日)開催 自宅: 2016年3月15日(火)必着	2016年3月下旬～

※会場受験は東京・大阪で実施いたします。会場場所等の詳細が確定次第、アイテックHPにて発表いたします

## ■定価(税別)

試験種別	本体価格+税
基本情報技術者	¥3,500+税
応用情報技術者	¥6,000+税
情報セキュリティスペシャリスト・データベーススペシャリスト ・エンベデッドシステムスペシャリスト	¥8,000+税
プロジェクトマネージャ・システム監査技術者	¥10,000+税



# オープンセミナー 合格ゼミ

**講師の直接指導で合格を勝ち取る！**  
**重要ポイントの講義と解法テクニックを伝授。**  
**自己学習では解決できない疑問点もその場で解消！**



- ・高いスキルと豊富な経験を誇るベテラン講師直伝の解説で、テキストで学ぶ以上の知識を習得できます。
- ・試験制度の改訂にもいち早く対応し、本試験の出題内容も分析した内容でアイテックと講師のノウハウが詰まった、最新・最善のカリキュラムを提供します。

## 〔開催コース〕

- ・ 基本情報技術者
- ・ 応用情報技術者
- ・ 情報セキュリティスペシャリスト
- ・ データベーススペシャリスト
- ・ エンベデッドシステムスペシャリスト
- ・ プロジェクトマネージャ
- ・ システム監査技術者

## 〔開催時期・場所〕

2016年2月、3月 東京会場にて開催予定

## 〔お申込み開始〕

2015年11月よりお申込み開始予定

※開催日時、カリキュラム、会場、使用教材等の詳しいご案内は、  
2015年10月下旬ごろの発表となります

## 〔講座内容〕

### 午後対策

苦手意識の高い午後問題を突破するための基本的な考え方と解法テクニックを学習し、さらに午後問題解法に必要な専門知識も解説。出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法が学べます。

+

### 論文添削

※ PM・AU

2回分の論述演習・添削で、合格レベルの論文の書き方（原稿用紙に書く時間や時間配分）や解法テクニック（出題意図を汲み取るなど）を磨きます。



## こんな方にオススメ！

- ・まとまった学習時間を確保し、集中して学習したい
- ・試験対策テクニックを学び、効率的・効果的な学習がしたい
- ・自己学習での疑問点の解決に役立てたい
- ・集合講座で、モチベーションを維持したい



# ご利用いただいたお客様の声

アイテックをご利用いただき、見事、合格されたお客様よりたくさんのお声を頂戴しました。個人個人の知識レベルや、学習期間、ご予算にあわせて、WEB学習、書籍、全国統一公開模試、セミナーを存分にご活用いただいております。



## ★基本情報技術者試験 合格者

**公開模試の結果の分析**が大変役に立ちました。

午前はまだ勉強する必要がないことが分かり、午後合格点に達するためには、どの問題だけ完璧に解けばよいのかが分かりました。

勉強時間が十分に取れない状況で、これまでプログラムの経験がなくても、合格点に達することができることが分かり、51歳でも合格することができ、大変感謝しております。継続して、応用情報技術者に挑戦します。

**外出先でもスマホやタブレットで勉強できた**のが本当に役に立ちました。

午前対策はとにかく過去問を解きまくり、全ての分野で80点以上を目指しました。午後対策は全般的に勉強不足で自信ありませんでしたが、納得できるまで勉強したので、合格できて本当に報われた思いです。アイテックの教材のおかげです。

## ★応用情報技術者試験 合格者

初学で準備期間が2カ月しかありませんでしたが、合格することができました。

仕事も多忙で勉強時間を確保することが難しかったですが、

教材と合わせて送られてきた**学習計画表**を参考に学習を進めたのが良かったのだと思います。

また、**宿題メール**もオプションで選択しましたが、試験問題に慣れるのに効果的でした。

## ★情報セキュリティスペシャリスト試験 合格者

**合格ゼミ**のおかげです。最初はダメだと思って選択しないつもりだった問題を(ほかがもっと無理だったので)なんとか埋めることができたとき、諦めないことが大事だと思いました。ギリギリの合格でしたが、資格に恥じないよう、この分野の勉強を続けていきたいです。講師の先生ありがとうございました。

Pick UP!!

## 応用情報技術者試験の “合格体験記”をご投稿いただきました!



- ハンドルネーム **ぼん様**
- ご利用いただいたコース 『2015春 応用情報技術者 試験対策コース』

**申し込んだ時期に応じた大体のスケジュールを提示**してあったので、まずはそのスケジュールどおりに進めました。

**午前試験はあらかじめWebやテキストから各単元の要点を掴んだ後、**

**テキストの練習問題をこなし**、関連の過去問を解く、を一巡おこない、二順目からは予想問題集を一通りこなす。最後はひたすら過去問を解く。とにかく多くの問題をできるだけこなすことがポイントかと思います。

**午後試験はWebの講義を聞きながら対象の問題を解いて要点を掴み、**

**あとは書籍『午後問題の重点対策』をひたすら解く。**

模擬試験なども受けて、これも量を多く解くことが必要だと思います。

私はストラテジ系中心でしたので、問題のクセや大量の問題文をいかに要点良く読みこなせるかがポイントでした。

模擬試験などがあれば、点数はできるだけ上を目指すこと。

模擬試験で高得点が取れていても、模擬試験のほうがやさしいと思います。緊張や当日のコンディションを考えると、実際の本試験では模擬試験の7,8割程度取ればよいと考えたほうがよいです。

また、時間配分についても慣れるように常に20分以内に解くことを習慣としました。

また、定期的に本試験と同様の問題数、時間で通して解いてみるようにしました。

決められた時間の中で、いかにポイントを抑えた回答ができるかが重要です。



## 対象者像

職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識をもち、情報技術に携わる業務に就くか、担当業務に対して情報技術を活用していこうとする者

資格を武器に。知識をパワーに。  
「ITパスポート」完全合格で  
IT社会で求められる人材をめざす!

いま、IT社会ですべての職業人に求められるのは  
ITを活用する上での基礎知識を身につけること。  
それを証明するのが国家資格「ITパスポート」です。

進学に  
スキルUPに  
ビジネスの即戦力  
就職・転職に



もっと詳しく →

## WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース



### ITパスポート 試験対策コース

- CBT化に対応した  
いつからでも受講可能なコース
- 試験対策書で全体学習を行い、  
問題演習、総まとめテストで知識確認
  - 定価(税別) : ¥8,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・随時開講
  - 奨励学習時間 : 85時間

試験区分	提供方法	教材名
試験対策	書籍	ITパスポート 試験対策書 第2版
	学習教材(WEB)	ITパスポート ポイント集
	課題(WEB)	分野別演習問題 総まとめテスト ※必須課題

## WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ



### ITパスポート 演習コース

- CBT化に対応した  
いつからでも受講可能なコース
- 演習問題を繰り返し解くことで  
弱点補強が可能
  - 定価(税別) : ¥6,000+税
  - 受講期間 : 最大5カ月・随時開講

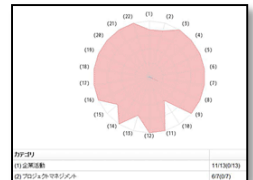
試験区分	提供方法	教材名
試験対策	学習教材(WEB)	ITパスポート ポイント集
	課題(WEB)	分野別演習問題
		総まとめテスト

### 宿題メール ITパスポート (PC版/携帯版)

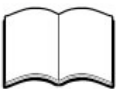
- 基礎知識対策に必要な良問を、  
毎日継続的にご登録いただいた  
メールアドレスに配信
  - 定価(税別) : ¥2,000+税
  - 配信問題数 : 1日2問(祝日を含む月～金)  
計150問

### 総合実力診断模試 (WEB版) ITパスポート

- 本番同様の165分の制限時間で  
100問を何回も受験可能
- 成績は即時にレーダーチャートで表示  
弱点がすぐに把握できます
  - 定価(税別) : ¥1,500+税
  - ログイン可能期間 : 3カ月



※レーダーチャート表示例



## 書籍

### ITパスポート 試験対策書 第2版



教科書と問題集のエッセンスを凝縮した1冊!  
広大な試験範囲を効率よく学習できる構成で、短時間で合格レベルに導きます

■ 定価(税別) : ¥2,000+税

### わかりやすい! IT基礎入門



ITを初めて学習する方を応援!  
非情報系の方、初心者にもわかりやすいようやさしく解説。  
毎日使っているIT関連の用語が理解できます

■ 定価(税別) : ¥1,800+税



## 対象者像

高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けた者

## WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース



## 2016春 基本情報技術者 試験対策コースPLUS

- 初学者にオススメ！基礎からアルゴリズムまで午前・午後知識を万遍なく学習できる
- 定価(税別) : ¥37,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 240時間

## 2016春 基本情報技術者 午前試験対策コース

- 午前の基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前問題で合格ラインに届きたい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥18,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 120時間

## 2016春 基本情報技術者 試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前・午後知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥29,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 200時間

## 2016春 基本情報技術者 午後試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、言語問題やアルゴリズムの重点的な学習に最適
- 定価(税別) : ¥20,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 120時間

区分	提供方法	教材名	試験対策 コースPLUS	試験対策 コース	午前試験 対策コース	午後試験 対策コース
午前対策	書籍	2016 基本情報技術者 午前試験対策	○	○	○	-
	WEB	午前試験対策(動画)	○	○	○	-
		計算問題解説(動画)	○	○	○	-
	学習教材(WEB)	基本情報技術者 午前ポイント集	○	○	○	-
	課題(WEB)	午前分野別演習問題	○	○	○	-
		午前総まとめテスト ※必須課題	○	○	○	-
	書籍	コンピュータシステムの基礎 第16版(解答・解説付)	○	-	○	-
補助教材	コンピュータシステムの基礎 第16版 ワークブック	○	-	○	-	
学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分	○	○	○	-	
午後対策	書籍	アルゴリズムの基礎 第2版(解答・解説付)	○	-	-	○
	補助教材	新版 アルゴリズムの基礎 第2版 ワークブック	○	-	-	○
	書籍	言語プログラミング ※C言語・Java・CASL II・COBOL・表計算5コースより購入時選択	○	○	-	○
	WEB	午後問題対策(動画)	○	○	-	○
	書籍	2016 基本情報技術者 午後試験対策	○	○	-	○
	学習教材(WEB)	午後出題のポイント集	○	○	-	○
	課題(WEB)	午後分野別演習問題	○	○	-	○
アルゴリズム確認テスト ※必須課題		○	○	-	○	
プログラミング言語確認テスト ※必須課題		○	○	-	○	
学習教材(WEB)	午後総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	
学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	
午前・午後 問題対策	書籍	極選分析 基本情報技術者 予想問題集	○	○	-	○
	書籍	2016春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題	○	○	-	○
総まとめ	模試	2016春 全国統一公開模試 基本情報技術者(採点付) ※必須課題	○	○	-	○
	WEB	2016春 全国統一公開模試 基本情報技術者 解説(音声によるポイント解説)	○	○	-	○
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	○

### ■法人企業様向けに“午前免除資格 突破コース”もございます 詳細は、P.44～45をご覧ください

コースの修了条件を満たし、修了試験に合格すれば、本試験では午後試験の受験のみで負担を軽減できます。

- 第1回修了試験 2015年12月20日(日) 9:30~12:00
- 第2回修了試験 2016年 1月24日(日) 9:30~12:00

## 2016春 基本情報技術者 午前免除＋午後対策コース

- 午前免除対策、午後対策を同時に行いたい方に
- 定価(税別) : ¥38,000+税
- 受講期間 : 標準6カ月・随時開講中

※修了試験受験資格は、コース修了済みが前提となります。

※全コース共通：午前免除修了試験受験料¥2,000/回は含みません。





## 2016春 基本情報技術者 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000 + 税  
(公開模試付 : ¥20,000 + 税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より随時開講

区分	提供方法	教材名
午前対策	WEB	午前試験対策(動画) 計算問題解説(動画)
	学習教材(WEB)	基本情報技術者 午前ポイント集
	課題(WEB)	午前分野事前確認テスト
		午前分野別演習問題 午前総まとめテスト
午後対策	WEB	午後問題対策(動画)
	学習教材(WEB)	午後出題のポイント集
	課題(WEB)	午後分野別演習問題 午後総まとめテスト
		学習教材(WEB)

## 2016春 宿題メール 基本情報技術者 (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続にご登録いただいたメールアドレスに配信
  - 定価(税別) : ¥3,000 + 税
  - 配信問題数 : 150問 (最大)
  - 配信期間 : 次の2タイプよりお選びいただけます

1日あたりの配信問題数	配信期間
2問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
3問	2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

## 基本情報技術者 午前レベルチェックテスト

- 午前分野の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、まずはレベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国統一公開模試

### 2016春 全国統一公開模試 基本情報技術者 (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥3,500 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表  
【会場受験日】 2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】 2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 基本情報技術者 午前試験対策



午前試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト

- 定価(税別) : ¥2,400 + 税
- 刊行予定日 : 9月中旬
- ※画像は昨年度のものです

### 2016 基本情報技術者 午後試験対策



午後の選択問題・必須問題を重点的に学べる弱点強化のための1冊

- 定価(税別) : ¥2,400 + 税
- 刊行予定日 : 10月中旬
- ※画像は昨年度のものです

### 極選分析 基本情報技術者 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題&オリジナル問題を収録

- 定価(税別) : ¥2,700 + 税
- 刊行予定日 : 10月上旬

### 2016春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録

- 定価(税別) : ¥2,000 + 税
- 刊行予定日 : 2016年1月下旬
- ※画像は昨年度のものです

### コンピュータシステムの基礎 第16版 (解答解説付)



FE試験にも活用可能な情報技術を学ぶ初学者が抵抗なく分かりやすくITの基礎知識を習得できるアイテックのベストセラー

- 定価(税別) : ¥4,000 + 税

### 基本情報技術者 JAVA言語対策 基本情報技術者 表計算



Java言語と表計算の対策テキストを改訂しました

- 定価(税別) : JAVA ¥3,000 + 税 表計算 ¥2,500 + 税
- 刊行予定日 : 9月中旬

そのほか、アルゴリズム問題の基礎テキスト『アルゴリズムの基礎 第2版』やC言語・CASL II・COBOLの各言語テキストも好評発売中!



## オープンセミナー 合格ゼミ

### 基本情報技術者 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための考え方と解法テクニックが学習可能
  - 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
  - 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります



## 対象者像

高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、高度IT人材としての方向性を確立した者

## WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース



### 2016春 応用情報技術者 試験対策コースPLUS

- 初学者にオススメ！ 基礎から応用まで  
午前・午後知識を万遍なく学習できる
  - 定価(税別) : ¥37,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 240時間

### 2016春 応用情報技術者 午前試験対策コース

- 午前の基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前問題で合格ラインに届きたい方にオススメ
  - 定価(税別) : ¥8,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 120時間

### 2016春 応用情報技術者 試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前・午後知識を基礎から応用までトータルに学習できる
  - 定価(税別) : ¥31,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 200時間

### 2016春 応用情報技術者 午後試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、午後の試験対策を重点的に学習したい方
  - 定価(税別) : ¥30,000+税
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 100時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コースPLUS	試験対策コース	午前試験対策コース	午後試験対策コース
午前対策	書籍	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	○	○	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集	○	○	○	-
	課題(WEB)	午前分野別演習問題	○	○	○	-
		午前総まとめテスト ※必須課題	○	○	○	-
	学習教材(WEB)	情報科学の応用知識	○	-	○	-
		コンピュータシステムの応用知識	○	-	○	-
		IT技術の応用知識	○	-	○	-
		システム開発技術の応用知識	○	-	○	-
	本試験問題 ※直近3期分	○	○	○	-	
午後対策	WEB	午後問題対策(動画)	○	○	-	○
	書籍	2016 応用情報技術者 午後問題の重点対策	○	○	-	○
	学習教材(WEB)	午後出題のポイント集	○	○	-	○
	課題(WEB)	午後分野別演習問題	○	○	-	○
	課題	午後総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○
学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	
午前・午後問題対策	書籍	極選分析 応用情報技術者 予想問題集	○	○	-	○
	書籍	2016春 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題	○	○	-	○
総まとめ	模試	2016春 全国統一公開模試 応用情報技術者(採点付) ※必須課題	○	○	-	○
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	○

## WEBだけで学習可能なコース



### 2016春 応用情報技術者 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000+税  
(公開模試付 : ¥22,500+税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より開講

区分	提供方法	教材名
午前対策	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集
	課題(WEB)	午前分野事前確認テスト
		午前分野別演習問題 午前総まとめテスト
午後対策	WEB	午後問題対策(動画)
	学習教材(WEB)	午後出題のポイント集
	課題(WEB)	午後問題対策 午後総まとめテスト
		学習教材(WEB)





## 2016春 宿題メール 応用情報技術者 (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続的にご登録いただいたメールアドレスに配信
  - 定価(税別) : ¥3,000 + 税
  - 配信問題数 : 150問 (最大)
  - 配信期間 : 右の2タイプよりお選びいただけます

1日あたりの配信問題数	配信期間
2問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
3問	2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

## 応用情報・高度共通 午前Iレベルチェックテスト

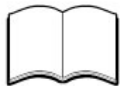
- 午前分野の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、まずはレベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - □グイン可能期間 : 3カ月



# 全国統一公開模試

## 2016春 全国統一公開模試 応用情報技術者 (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥6,000 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表
  - 【会場受験日】 2016年3月13日(日) 【自宅受験答案×切日】 2016年3月15日(火)



# 書籍

## 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



午前試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト  
 ■ 定価(税別) : ¥2,700 + 税  
 ■ 刊行予定日 : 9月中旬  
 ※画像は昨年度のものです

## 2016 応用情報技術者 午後問題の重点対策



午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊  
 ■ 定価(税別) : ¥3,400 + 税  
 ■ 刊行予定日 : 11月下旬  
 ※画像は昨年度のものです

## 極選分析 応用情報技術者 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題&オリジナル問題を収録  
 ■ 定価(税別) : ¥3,400 + 税  
 ■ 刊行予定日 : 10月下旬

## 2016春 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録  
 ■ 定価(税別) : ¥2,800 + 税  
 ■ 刊行予定日 : 2016年1月下旬  
 ※画像は昨年度のものです

## コンピュータシステムの応用知識



午前試験に頻出する知識を原理原則から丁寧に解説。コンピュータシステムの基礎知識を総復習することができます  
 ■ 定価(税別) : ¥3,000 + 税

## 情報科学の応用知識



午前試験対策のテクノロジ系分野の基礎理論を解説した基礎テキスト。情報科学というコンピュータ関連製品の基盤をなす理論や概念が身につきます  
 ■ 定価(税別) : ¥3,000 + 税

## IT技術の応用知識



午前試験対策に必要なネットワーク・データベース・セキュリティをバランスよく学ぶことができる基礎テキスト  
 ■ 定価(税別) : ¥3,000 + 税

## システム開発技術の応用知識



午前試験対策に必要なシステム開発技術の知識をまとめた基礎テキスト。ソフトウェアの要求分析から開発、運用に至る一連の工程を網羅しています  
 ■ 定価(税別) : ¥3,000 + 税



# オープンセミナー 合格ゼミ

## 応用情報技術者 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高いテクニカル系分野の午後問題を突破するための攻略ポイントが学習可能
  - 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
  - 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります



## 対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、情報システムの企画・要件定義・開発・運用・保守において、情報セキュリティポリシーに準拠してセキュリティ機能の実現を支援し、又は情報システム基盤を整備し、情報セキュリティ技術の専門家として情報セキュリティ管理を支援する者

WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース  2016春 情報セキュリティスペシャリスト  
試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前Ⅰ・Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱの知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥41,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 210時間

2016春 情報セキュリティスペシャリスト  
午前Ⅰ免除コース

- 午前Ⅰ試験免除者向けのコース。合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥38,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 130時間

## 2016春 高度共通午前Ⅰ試験対策コース

- 午前Ⅰの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥5,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 80時間

2016春 情報セキュリティスペシャリスト  
午前Ⅱ試験対策コース

- 午前Ⅱの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥6,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 20時間

2016春 情報セキュリティスペシャリスト  
午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、午後の記述試験対策を重点的に学習したい方
- 定価(税別) : ¥33,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 110時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コース	午前Ⅰ免除コース	高度共通午前Ⅰ試験対策コース	午前Ⅱ試験対策コース	午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース
午前Ⅰ対策	WEB	高度共通午前Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	-	○	-	-
	書籍	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前Ⅰポイント集	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ分野別演習問題	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	-	○	-	-
午前Ⅱ対策	WEB	午前Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ＋午後の出題ポイント集	○	○	-	○	○
	課題(WEB)	午前Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	-
午後Ⅰ対策	WEB	午後Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	WEB	午後Ⅰ問題対策(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅰ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午後Ⅱ対策	WEB	午後Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	WEB	午後Ⅱ問題対策(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午前・午後対策	書籍	極選分析 情報セキュリティスペシャリスト 予想問題集	○	○	-	-	○
		2016春 徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト 本試験問題	○	○	-	-	○
		2016 情報セキュリティスペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策	○	○	-	○	○
	学習教材(WEB)	高度専門 セキュリティ技術 第3版	○	○	-	○	○
総まとめ	模試	2016春 全国統一公開模試 情報セキュリティスペシャリスト(採点付) ※必須課題	○	○	-	-	○
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	-	○

# WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ



## 2016春 情報セキュリティスペシャリスト 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000 + 税 (公開模試付 : ¥24,500 + 税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より開講

## 2016春 宿題メール

### 情報セキュリティスペシャリスト (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続的にご登録いただいたメールアドレスに配信
  - 定価(税別) : 午前 I・II 受験者向け ¥3,000 + 税  
午前 I 免除者向け ¥2,500 + 税
  - 配信期間 : 次の4タイプよりお選びいただけます

区分	提供方法	教材名
午前 I 対策	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集
	課題(WEB)	午前 I 分野事前確認テスト
		午前 I 分野別演習問題 午前 I 総まとめテスト
午前 II 対策	学習教材(WEB)	午前 II + 午後の出題ポイント集
	課題(WEB)	午前 II 分野別演習問題
	課題(WEB)	午前 II 総まとめテスト
午後 I 対策	課題(WEB)	午総 I 総まとめテスト
午後 I・II 対策	WEB	午後問題対策・解説(動画)
	学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分
午後 II 対策	課題(WEB)	午総 II 総まとめテスト

対象者	1日あたりの配信問題数	最大配信数	配信期間
午前 I・II 受験者向け	2問	150問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	3問		2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
午前 I 免除者向け	1問	75問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	2問		2016年2月24日(水)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

### 応用情報・高度共通 午前 I レベルチェックテスト

- 午前 I の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、レベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国統一公開模試

### 2016春 全国統一公開模試 情報セキュリティスペシャリスト (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥8,000 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表【会場受験日】2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



午前 I 試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト

- 定価(税別) : ¥2,700 + 税
- 刊行予定日 : 9月中旬
- ※画像は昨年度のもです

### 2016 情報セキュリティスペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策



午前 II・午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊

- 定価(税別) : ¥3,700 + 税
- 刊行予定日 : 11月下旬
- ※画像は昨年度のもです

### 極選分析 情報セキュリティスペシャリスト 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題 & オリジナル問題を収録

- 定価(税別) : ¥3,200 + 税
- 刊行予定日 : 10月下旬
- ※画像は昨年度のもです

### 2016春 徹底解説 情報セキュリティスペシャリスト本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録

- 定価(税別) : ¥3,400 + 税
- 刊行予定日 : 2016年1月下旬
- ※画像は昨年度のもです

### 高度専門 セキュリティ技術 第3版



試験を突破するための基礎知識の習得に最適! セキュリティ分野を強化したい方、セキュリティに関する業務に従事している方は必読の1冊

- 定価(税別) : ¥3,700 + 税



## オープンセミナー 合格ゼミ

### 情報セキュリティスペシャリスト 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための解法テクニック・攻略ポイントが学習可能
  - 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
  - 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります



## 対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、データベースに関係する固有技術を活用し、最適な情報システム基盤の企画・要件定義・開発・運用・保守において中心的な役割を果たすとともに、固有技術の専門家として、情報システムの企画・要件定義・開発・運用・保守への技術支援を行う者

WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース  

## 2016 データベーススペシャリスト試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前Ⅰ・Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱの知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥41,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 210時間

## 2016 データベーススペシャリスト午前Ⅰ免除コース

- 午前Ⅰ試験免除者向けのコース。合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥38,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 130時間

## 2016春 高度共通午前Ⅰ試験対策コース

- 午前Ⅰの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥5,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 80時間

## 2016 データベーススペシャリスト午前Ⅱ試験対策コース

- 午前Ⅱの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥6,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 20時間

## 2016 データベーススペシャリスト午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、午後の記述試験対策を重点的に学習したい方
- 定価(税別) : ¥33,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 110時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コース	午前Ⅰ免除コース	高度共通午前Ⅰ試験対策コース	午前Ⅱ試験対策コース	午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース
午前Ⅰ対策	WEB	高度共通午前Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	-	○	-	-
	書籍	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前Ⅰポイント集	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ分野別演習問題	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	-	○	-	-
午前Ⅱ対策	WEB	午前Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ＋午後Ⅱの出題ポイント集	○	○	-	○	○
	課題(WEB)	午前Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	-
午後Ⅰ対策	WEB	午後Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	WEB	午後Ⅰ問題対策(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅰ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午後Ⅱ対策	WEB	午後Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	WEB	午後Ⅱ問題対策(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午前・午後対策	書籍	極選分析 データベーススペシャリスト 予想問題集	○	○	-	-	○
		2016 徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題	○	○	-	-	○
		2016 データベーススペシャリスト「専門知識＋午後問題」の重点対策	○	○	-	○	○
	学習教材(WEB)	高度専門 データベース技術	○	○	-	○	○
総まとめ	模試	2016 全国統一公開模試 データベーススペシャリスト(採点付) ※必須課題	○	○	-	-	○
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	-	○



# WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ



## 2016 データベーススペシャリスト 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000 + 税  
(公開模試付 : ¥24,500 + 税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より開講

区分	提供方法	教材名
午前 I 対策	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集
	課題(WEB)	午前 I 分野事前確認テスト
		午前 I 分野別演習問題 午前 I 総まとめテスト
午前 II 対策	学習教材(WEB)	午前 II + 午後 の出題ポイント集
	課題(WEB)	午前 II 分野別演習問題
	課題(WEB)	午前 II 総まとめテスト
午後 I 対策	課題(WEB)	午総 I 総まとめテスト
午後 I・II 対策	WEB	午後問題対策・解説(動画)
	学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分
午後 II 対策	課題(WEB)	午総 II 総まとめテスト

## 2016 宿題メール

### データベーススペシャリスト (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続的に登録いただいたメールアドレスに配信
  - 定価(税別) : 午前 I・II 受験者向け ¥3,000 + 税  
午前 I 免除者向け ¥2,500 + 税
  - 配信期間 : 次の4タイプよりお選びいただけます

対象者	1日あたりの配信問題数	最大配信数	配信期間
午前 I・II 受験者向け	2問	150問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	3問		2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
午前 I 免除者向け	1問	75問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	2問		2016年2月24日(水)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

### 応用情報・高度共通 午前 I レベルチェックテスト

- 午前 I の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、レベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国統一公開模試

### 2016 全国統一公開模試 データベーススペシャリスト (採点付)

- 高精度の合否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥8,000 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表  
【会場受験日】2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



午前 I 試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト

- 定価(税別) : ¥2,700 + 税
- 刊行予定日 : 9月中旬
- ※画像は昨年度のものです

### 2016 データベーススペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策



午前 II・午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊

- 定価(税別) : ¥3,700 + 税
- 刊行予定日 : 11月下旬
- ※画像は昨年度のものです

### 2016 徹底解説 データベーススペシャリスト本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録

- 定価(税別) : ¥3,400 + 税
- 刊行予定日 : 10月下旬
- ※画像は昨年度のものです

### 極選分析 データベーススペシャリスト 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題 & オリジナル問題を収録

- 定価(税別) : ¥3,200 + 税
- 刊行予定日 : 11月中旬
- ※画像は昨年度のものです



## オープンセミナー 合格ゼミ

### データベーススペシャリスト 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための解法テクニック・攻略ポイントが学習可能
  - 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
  - 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります





## 対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、組込みシステム開発に関係する広い知識や技能を活用し、最適な組込みシステム開発基盤の構築や組込みシステムの設計・構築・製造を主導的に行う者

WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース  2016 エンベデッドシステムスペシャリスト  
試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前Ⅰ・Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱの知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥32,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 170時間

2016 エンベデッドシステムスペシャリスト  
午前Ⅰ免除コース

- 午前Ⅰ試験免除者向けのコース。合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を基礎から応用までトータルに学習できる
- 定価(税別) : ¥28,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 90時間

## 2016春 高度共通午前Ⅰ試験対策コース

- 午前Ⅰの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥5,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 80時間

2016 エンベデッドシステムスペシャリスト  
午前Ⅱ試験対策コース

- 午前Ⅱの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方にオススメ
- 定価(税別) : ¥6,000+税
- 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
- 奨励学習時間 : 20時間

2016 エンベデッドシステムスペシャリスト  
午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、午後の記述試験対策を重点的に学習したい方
- 定価(税別) : ¥23,000+税
- 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
- 奨励学習時間 : 110時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コース	午前Ⅰ免除コース	高度共通午前Ⅰ試験対策コース	午前Ⅱ試験対策コース	午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース
午前Ⅰ対策	WEB	高度午前Ⅰ共通試験対策の進め方(動画)	○	-	○	-	-
	学習教材	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ分野別演習問題	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	-	○	-	-
午前Ⅱ対策	WEB	午前Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ＋午後の出題ポイント集	○	○	-	○	○
	学習教材(WEB)	ハードウェア分野/ソフトウェア分野/開発・共通分野	○	○	-	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	-
午後Ⅰ対策	WEB	午後Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅰ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午後Ⅱ対策	WEB	午後Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○
	課題(WEB)	午後Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	-	○
	課題	午後Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○
午前・午後対策	学習教材	2016 徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題	○	○	-	-	○
		エンベデッドシステムスペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策 第3版	○	○	-	○	○
総まとめ	模試	2016 全国統一公開模試 エンベデッドシステムスペシャリスト(採点付) ※必須課題	○	○	-	-	○
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	-	○

# WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ



## 応用情報・高度共通 午前Iレベルチェックテスト

- 午前Iの出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、レベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000+税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国统一公開模試

### 2016 全国统一公開模試 エンベデッドシステムスペシャリスト (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥8,000+税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表  
【会場受験日】2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



午前試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト

- 定価(税別): ¥2,700+税
- 刊行予定日: 9月中旬

※画像は昨年度のものです

### エンベデッドシステムスペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策 第3版



午前II・午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊

- 定価(税別): ¥3,700+税
- 刊行予定日: 11月下旬

※画像は第2版のものです

### 2016 徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録

- 定価(税別): ¥3,800+税
- 刊行予定日: 10月下旬

※画像は昨年度のものです

### ITストラテジの応用知識



午前試験対策のストラテジ系分野の知識を解説した基礎テキスト。各章の終わりには演習問題も掲載され、インプットとアウトプットの学習が併行して進められます

- 定価(税別): ¥3,000+税

### コンピュータシステムの応用知識



午前試験に頻出する知識を原理原則から丁寧に解説。コンピュータシステムの基礎知識を総復習することができます

- 定価(税別): ¥3,000+税

### 情報科学の応用知識



午前試験対策のテクノロジ系分野の基礎理論を解説した基礎テキスト。情報科学というコンピュータ関連製品の基盤をなす理論や概念が身につきます

- 定価(税別): ¥3,000+税

### IT技術の応用知識



午前試験対策に必要なネットワーク・データベース・セキュリティをバランスよく学ぶことができる基礎テキスト

- 定価(税別): ¥3,000+税

### システム開発技術の応用知識



午前試験対策に必要なシステム開発技術の知識をまとめた基礎テキスト。ソフトウェアの要求分析から開発、運用に至る一連の工程を網羅しています

- 定価(税別): ¥3,000+税



## オープンセミナー 合格ゼミ

### エンベデッドシステムスペシャリスト 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための解法テクニック・攻略ポイントが学習可能
  - 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
  - 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります



## 対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、システム開発プロジェクトの責任者として、プロジェクト計画を立案し、必要となる要員や資源を確保し、計画した予算、納期、品質の達成について責任をもってプロジェクトを管理・運営する者

WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース  

## 2016 プロジェクトマネージャ 試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前Ⅰ・Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱの知識を基礎から応用までトータルに学習
  - 定価(税別) : ¥52,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 260時間

## 2016 プロジェクトマネージャ 午前Ⅰ免除コース

- 午前Ⅰ試験免除者向けのコース。合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を基礎から応用までトータルに学習
  - 定価(税別) : ¥49,000+税
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 180時間

## 2016春 高度共通午前Ⅰ試験対策コース

- 午前Ⅰの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ試験を突破したい方にオススメ
  - 定価(税別) : ¥5,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 80時間

## 2016 プロジェクトマネージャ午前Ⅱ試験対策コース

- 午前Ⅱの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方にオススメ
  - 定価(税別) : ¥6,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 20時間

## 2016 プロジェクトマネージャ 午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、記述・論述試験対策を重点的に学習したい方
  - 定価(税別) : ¥44,000+税
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 160時間

## 2016 プロジェクトマネージャ 論文対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験、午後の論述試験対策を重点的に学習したい方
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥15,000+税  
(公開模試付 : ¥24,500+税)
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 80時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コース	午前Ⅰ免除コース	高度共通午前Ⅰ試験対策コース	午前Ⅱ試験対策コース	午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース	論文対策コース
午前Ⅰ対策	WEB	高度午前Ⅰ共通試験対策の進め方(動画)	○	-	○	-	-	-
	書籍	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	-	○	-	-	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集	○	-	○	-	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ分野別演習問題	○	-	○	-	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	-	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	-	○	-	-	-
午前Ⅱ対策	WEB	午前Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ＋午後の出題ポイント集	○	○	-	○	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	-	-
午後Ⅰ対策	WEB	午後Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○	-
	WEB	午後Ⅰ問題対策(動画)	○	○	-	-	○	-
	課題(WEB)	午後Ⅰ分野別演習問題	○	○	-	-	○	-
	課題	午後Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○	-
	学習教材(WEB)	午後Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○	-
午後Ⅱ対策	WEB	午後Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○	○
	WEB	午後Ⅱ問題対策(動画)	○	○	-	-	○	○
	課題(WEB)	午後Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	-	○	○
	課題	午後Ⅱ論述式問題(2回提出) ※必須課題	○	○	-	-	○	○
	書籍	プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第4版	○	○	-	-	○	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○	○
午前・午後対策	書籍	極選分析 プロジェクトマネージャ 予想問題集	○	○	-	-	○	-
		2016 徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題	○	○	-	-	○	-
		2016 プロジェクトマネージャ「専門知識＋午後問題」の重点対策	○	○	-	○	○	-
	学習教材(WEB)	高度専門 プロジェクトマネジメント	○	○	-	○	○	-
総まとめ	模試	2016 全国統一公開模試 プロジェクトマネージャ(採点付) ※必須課題	○	○	-	-	○	-
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	-	○	-



## 2016 プロジェクトマネージャ 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000 + 税  
(公開模試付 : ¥26,500 + 税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より開講

区分	提供方法	教材名
午前 I 対策	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集
	課題(WEB)	午前 I 分野事前確認テスト 午前 I 分野別演習問題 午前 I 総まとめテスト
午前 II 対策	学習教材(WEB)	午前 II + 午後の出題ポイント集
	課題(WEB)	午前 II 分野別演習問題
	課題(WEB)	午前 II 総まとめテスト
午後 I 対策	課題(WEB)	午総 I 総まとめテスト
午後 I・II 対策	WEB	午後問題対策・解説(動画)
	学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分

## 2016 宿題メール

### プロジェクトマネージャ (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続的にご登録いただいたメールアドレスに配信
- 定価(税別) : 午前 I・II 受験者向け ¥3,000 + 税  
午前 I 免除者向け ¥2,500 + 税
- 配信期間 : 次の4タイプよりお選びいただけます

対象者	1日あたりの配信問題数	最大配信数	配信期間
午前 I・II 受験者向け	2問	150問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	3問		2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
午前 I 免除者向け	1問	75問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	2問		2016年2月24日(水)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

### 応用情報・高度共通 午前 I レベルチェックテスト

- 午前 I の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、レベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国統一公開模試

### 2016 全国統一公開模試 プロジェクトマネージャ (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥10,000 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表  
【会場受験日】2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



午前 I 試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト

- 定価(税別) : ¥2,700 + 税
- 刊行予定日 : 9月中旬
- ※画像は昨年度のもので

### 2016 プロジェクトマネージャ 「専門知識+午後問題」の重点対策



午前 II・午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊

- 定価(税別) : ¥3,700 + 税
- 刊行予定日 : 11月下旬
- ※画像は昨年度のもので

### 極選分析 プロジェクトマネージャ 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題 & オリジナル問題を収録

- 定価(税別) : ¥3,500 + 税
- 刊行予定日 : 11月中旬
- ※画像は昨年度のもので

### 2016 徹底解説 プロジェクトマネージャ本試験問題



直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録

- 定価(税別) : ¥3,500 + 税
- 刊行予定日 : 10月下旬
- ※画像は昨年度のもので

### プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第4版



合格できる論文を書くためのノウハウが満載! プロによる過去問題の論文事例も収録されています

- 定価(税別) : ¥3,000 + 税

### 高度専門 プロジェクトマネジメント



試験を突破するための基礎・応用知識の習得に最適! プロジェクトマネージャ養成のための“企業内教育用テキスト”にもご利用いただけます

- 定価(税別) : ¥3,700 + 税



## オープンセミナー 合格ゼミ

### プロジェクトマネージャ 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための解法テクニック・攻略ポイントが学習可能
- 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
- 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります





## 対象者像

高度IT人材として確立した専門分野をもち、被監査対象から独立した立場で、情報システムや組込みシステムに関するリスク及びコントロールを総合的に点検、評価し、監査結果をトップマネジメントなどに報告し、改善を勧告する者

WEB学習＋教材を組み合わせたブレンド学習コース  

## 2016 システム監査技術者 試験対策コース

- 合格ラインを大きく突破できる午前Ⅰ・Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱの知識を基礎から応用までトータルに学習
  - 定価(税別) : ¥52,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 260時間

## 2016 システム監査技術者 午前Ⅰ免除コース

- 午前Ⅰ試験免除者向けのコース。合格ラインを大きく突破できる午前Ⅱ／午後Ⅰ・Ⅱ知識を基礎から応用までトータルに学習
  - 定価(税別) : ¥49,000+税
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 180時間

## 2016春 高度共通午前Ⅰ試験対策コース

- 午前Ⅰの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前Ⅰ試験を突破したい方にオススメ
  - 定価(税別) : ¥5,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 80時間

## 2016 システム監査技術者 午前Ⅱ試験対策コース

- 午前Ⅱの基礎知識を重点的に学習したい方、まずは午前試験を突破したい方にオススメ
  - 定価(税別) : ¥6,000+税
  - 受講期間 : 最大6カ月・10月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 20時間

## 2016 システム監査技術者 午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース

- すでに午前Ⅰの知識をお持ちの方や再受験、記述・論述試験対策を重点的に学習したい方
  - 定価(税別) : ¥44,000+税
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 160時間

## 2016 システム監査技術者 論文対策コース

- すでに午前Ⅰの知識をお持ちの方や再受験、午後Ⅰの論述試験対策を重点的に学習したい方
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥15,000+税  
(公開模試付 : ¥24,500+税)
  - 受講期間 : 最大4カ月・12月より随時開講
  - 奨励学習時間 : 80時間

区分	提供方法	教材名	試験対策コース	午前Ⅰ免除コース	高度共通午前Ⅰ試験対策コース	午前Ⅱ試験対策コース	午後Ⅰ・Ⅱ試験対策コース	論文対策コース
午前Ⅰ対策	WEB	高度午前Ⅰ共通試験対策の進め方(動画)	○	-	○	-	-	-
	書籍	2016 応用情報・高度共通 午前試験対策	○	-	○	-	-	-
	学習教材(WEB)	応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集	○	-	○	-	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ分野別演習問題	○	-	○	-	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	-	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	-	○	-	-	-
午前Ⅱ対策	WEB	午前Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ＋午後Ⅰの出題ポイント集	○	○	-	○	○	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	○	-	-
	課題(WEB)	午前Ⅱ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	○	-	-
	学習教材(WEB)	午前Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	○	-	-
午後Ⅰ対策	WEB	午後Ⅰ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○	-
	WEB	午後Ⅰ問題対策(動画)	○	○	-	-	○	-
	課題(WEB)	午後Ⅰ分野別演習問題	○	○	-	-	○	-
	課題	午後Ⅰ総まとめテスト ※必須課題	○	○	-	-	○	-
	学習教材(WEB)	午後Ⅰ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○	-
午後Ⅱ対策	WEB	午後Ⅱ試験対策の進め方(動画)	○	○	-	-	○	○
	WEB	午後Ⅱ問題対策(動画)	○	○	-	-	○	○
	課題(WEB)	午後Ⅱ分野別演習問題	○	○	-	-	○	○
	課題	午後Ⅱ論述式問題(2回提出) ※必須課題	○	○	-	-	○	○
	書籍	システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第4版	○	○	-	-	○	○
	学習教材(WEB)	午後Ⅱ本試験問題 ※直近3期分	○	○	-	-	○	○
午前・午後対策	書籍	極選分析 システム監査技術者 予想問題集	○	○	-	-	○	-
		2016 徹底解説 システム監査技術者 本試験問題	○	○	-	-	○	-
		2016 システム監査技術者「専門知識+午後問題」の重点対策	○	○	-	○	○	-
	学習教材(WEB)	高度専門 システム監査	○	○	-	○	○	-
	学習教材(WEB)	高度専門 経営戦略と法務 第2版	○	○	-	○	○	-
総まとめ	模試	2016 全国統一公開模試 システム監査技術者(採点付) ※必須課題	○	○	-	-	○	-
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	○	-	-	○	-



# WEBだけで学習可能なコース・コンテンツ



## 2016 システム監査技術者 演習コース

- 午前・午後知識を万遍なくWEBだけで学習可能
- 全国統一公開模試が付いたお得なセットも
  - 定価(税別) : ¥17,000 + 税  
(公開模試付 : ¥26,500 + 税)
  - 受講期間 : 標準3カ月・1月より開講

区分	提供方法	教材名
午前 I 対策	学習教材(WEB)	応用情報・高度共通午前 I ポイント集
	課題(WEB)	午前 I 分野事前確認テスト
		午前 I 分野別演習問題
		午前 I 総まとめテスト
午前 II 対策	学習教材(WEB)	午前 II + 午後の出題ポイント集
	課題(WEB)	午前 II 分野別演習問題
	課題(WEB)	午前 II 総まとめテスト
午後 I 対策	課題(WEB)	午総 I 総まとめテスト
午後 I・II 対策	WEB	午後問題対策・解説(動画)
	学習教材(WEB)	本試験問題 ※直近3期分

## 2016 宿題メール

### システム監査技術者 (PC版/携帯版)

- 午前試験対策問題を、毎日継続的にご登録いただいたメールアドレスに配信
- 定価(税別) : 午前 I・II 受験者向け ¥3,000 + 税  
午前 I 免除者向け ¥2,500 + 税
- 配信期間 : 次の4タイプよりお選びいただけます

対象者	1日あたりの配信問題数	最大配信数	配信期間
午前 I・II 受験者向け	2問	150問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	3問		2016年2月8日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
午前 I 免除者向け	1問	75問	2016年1月4日(月)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)
	2問		2016年2月24日(水)~4月15日(金) (祝日を含む月~金)

### 応用情報・高度共通 午前 I レベルチェックテスト

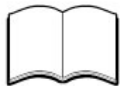
- 午前 I の出題範囲から厳選した問題を出題
- これから学習をはじめの方、レベルを把握したい方に
  - 定価(税別) : ¥2,000 + 税
  - 問題数 : 100問 (2回受験可能)
  - ログイン可能期間 : 3カ月



## 全国統一公開模試

### 2016 全国統一公開模試 システム監査技術者 (採点付)

- 高精度の可否判定が好評の受験対策の総まとめテスト
- 評価採点票には得点・全国順位・偏差値などが表示され、本試験までにプラスして学習すべき内容が明確に
  - 定価(税別) : ¥10,000 + 税
  - 東京会場受験、大阪会場受験、自宅受験のいずれかをお選びいただけます ※受験会場は後日発表  
【会場受験日】2016年3月13日(日) 【自宅受験答案〆切日】2016年3月15日(火)



## 書籍

### 2016 応用情報・高度共通 午前試験対策



- 午前 I 試験の基本事項をおさえ、理解度チェックやポイント確認に最適なテキスト
- 定価(税別) : ¥2,700 + 税
  - 刊行予定日 : 9月中旬
  - ※画像は昨年度のものです

### 2016 システム監査技術者 「専門知識+午後問題」の重点対策



- 午前 II・午後問題を解くために必要な専門知識を重点的に学べる弱点強化のための1冊
- 定価(税別) : ¥3,700 + 税
  - 刊行予定日 : 11月下旬
  - ※画像は昨年度のものです

### 極選分析 システム監査技術者 予想問題集



- 過去の本試験問題を分析し、必ず解いておきたい過去出題 & オリジナル問題を収録
- 定価(税別) : ¥3,500 + 税
  - 刊行予定日 : 11月中旬
  - ※画像は昨年度のものです

### 2016 徹底解説 システム監査技術者 本試験問題



- 直近3期分の本試験問題と詳細な解答解説を収録
- 定価(税別) : ¥3,500 + 税
  - 刊行予定日 : 10月下旬
  - ※画像は昨年度のものです

### システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第4版



- 合格できる論文を書くためのノウハウが満載! プロによる過去問題の論文事例も収録されています
- 定価(税別) : ¥3,000 + 税

### 高度専門 経営戦略と法務 第2版



- 試験を突破するためのストラテジ系分野の習得に最適。経営方針と合致したITの活用を進めるために必要な経営的知識をまとめた1冊です
- 定価(税別) : ¥3,700 + 税



## オープンセミナー 合格ゼミ

### システム監査技術者 午後対策コース

- 講師の直接指導により、苦手意識の高い午後問題を突破するための解法テクニック・攻略ポイントが学習可能
- 2016年2月~3月 東京会場にて開催予定
- 価格、開催日時、カリキュラム等の詳しいご案内は、2015年10月下旬ごろの発表となります

# シリーズ書籍一覧

## 2016春 徹底解説 本試験問題



2014秋・2015春・2015秋の本試験問題と  
詳細な解答解説を収録

- 定価(税別)：FE ¥2,000+税  
AP ¥2,800+税  
SC ¥3,400+税
- 刊行予定日：2016年1月下旬  
※画像は昨年度のものです



2013・2014・2015の本試験問題と  
詳細な解答解説を収録

- 定価(税別)：DB ¥3,400+税  
ES ¥3,800+税  
PM ¥3,500+税  
AU ¥3,500+税
- 刊行予定日：10月下旬  
※画像は昨年度のものです

## 極選分析 予想問題集



過去の本試験問題を分析し、  
必ず解いておきたい午前と午後の  
過去出題&オリジナル問題を収録

- 定価(税別)：FE ¥2,700+税  
AP ¥3,400+税  
SC ¥3,200+税
- 刊行予定日：FE 10月上旬  
AP・SC 10月下旬



- 定価(税別)：DB ¥3,200+税  
PM ¥3,500+税  
AU ¥3,500+税
- 刊行予定日：11月中旬

## 2016午前試験対策



午前試験の基本事項をおさえ、  
理解度チェックやポイント確認に  
最適なテキスト

- 定価(税別)：FE ¥2,400+税  
AP・高度共通 ¥2,700+税
- 刊行予定日：9月中旬  
※画像は昨年度のものです

## 2016午後試験対策



午後の選択問題・必須問題が  
重点的に学べる  
弱点強化のための1冊

- 定価(税別)：FE ¥2,400+税
- 刊行予定日：10月中旬  
※画像は昨年度のものです

## 2016午後問題の重点対策



午後問題を解くために必要な  
専門知識を重点的に学べる  
弱点強化のための1冊

- 定価(税別)：AP ¥3,400+税
- 刊行予定日：11月下旬  
※画像は昨年度のものです

## 2016「専門知識+午後問題」の重点対策



午前Ⅱ・午後問題を  
解くために必要な  
専門知識を重点的に学べる  
弱点強化のための1冊

- 定価(税別)：各¥3,700+税
- 刊行予定日：11月下旬  
※画像は昨年度のものです

## 合格論文の書き方・事例集



ご好評につき第4版を刊行！  
合格できる論文を書くための  
ノウハウが満載！  
プロによる過去問題の  
論文事例も収録されています

- 定価(税別)：各¥3,000+税

# 基礎テキスト

## ■ IT基礎教育

### コンピュータシステムの基礎 第16版 (解答解説付)



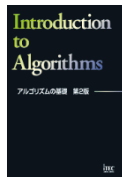
FE試験にも活用可能な  
情報技術を学ぶ初学者が  
抵抗なく分かりやすく  
ITの基礎知識を習得できる  
アイテックのベストセラー  
■定価(税別)：¥4,000+税

### わかりやすい！ IT基礎入門



ITを初めて学習する方を応援！  
非情報系の方、初心者にも  
わかりやすいようやさしく解説。  
毎日使っている  
IT関連の用語が理解できます  
■定価(税別)：¥1,800+税

### アルゴリズムの基礎 第2版 (解答解説付)



コンピュータソフトウェア技術者の  
入門編として、  
初心者も理解しやすい章立てや  
イラストで解説しています。  
現在のアルゴリズムの  
技術的情報の変化にも対応  
■定価(税別)：¥3,000+税

### 基本情報技術者 JAVA言語対策 基本情報技術者 表計算



Java言語と表計算の  
対策テキストを  
改訂しました  
■定価(税別)：  
JAVA ¥3,000+税  
表計算 ¥2,500+税  
■刊行予定日：9月中旬

C言語・CASL II・COBOLの各言語テキストも好評発売中！

## ■ IT各分野別専門知識

### 高度専門 セキュリティ技術 第3版



試験を突破するための  
基礎知識の習得に最適！  
セキュリティ分野を強化したい方、  
セキュリティに関する業務に  
従事している方は必読の1冊  
■定価(税別)：¥3,700+税

### 高度専門 経営戦略と法務 第2版



試験を突破するための  
ストラテジ系分野の習得に最適。  
経営方針と合致したITの活用を  
進めるために必要な経営的知識  
をまとめた1冊です  
■定価(税別)：¥3,700+税

### 高度専門 プロジェクトマネジメント



試験を突破するための  
基礎・応用知識の習得に最適！  
プロジェクトマネージャ養成の  
ための“企業内教育用テキスト”  
にもご利用いただけます  
■定価(税別)：¥3,700+税

### 高度専門 システム監査



従来システム監査に  
馴染みがないひとでも  
容易に考え方が理解できるよう  
前提となるコントロールや  
監査などに関して、  
基本的な概念を解説しています  
■定価(税別)：¥3,700+税

### 情報科学の応用知識



午前試験対策の  
テクノロジ系分野の基礎理論を  
解説した基礎テキスト。  
情報科学というコンピュータ関連  
製品の基盤をなす理論や概念が  
身につきます  
■定価(税別)：¥3,000+税

### コンピュータシステムの応用知識



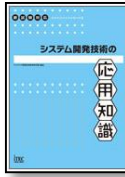
午前試験に頻出する知識を  
原理原則から丁寧に解説。  
コンピュータシステムの  
基礎知識を総復習することが  
できます  
■定価(税別)：¥3,000+税

### IT技術の応用知識



午前試験対策に必要な  
ネットワーク・データベース・  
セキュリティを  
バランスよく学ぶことができる  
基礎テキスト  
■定価(税別)：¥3,000+税

### システム開発技術の応用知識



午前試験対策に必要な  
システム開発技術の知識を  
まとめた基礎テキスト。  
ソフトウェアの要求分析から開発、  
運用に至る一連の工程を  
網羅しています  
■定価(税別)：¥3,000+税



# 主要商品 価格一覧

## ■基本情報技術者

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016春 基本情報技術者 試験対策コースPLUS	¥37,000+税	10月より随時開講	240時間
2016春 基本情報技術者 試験対策コース	¥29,000+税	10月より随時開講	200時間
2016春 基本情報技術者 午前試験対策コース	¥18,000+税	10月より随時開講	120時間
2016春 基本情報技術者 午後試験対策コース	¥20,000+税	12月より随時開講	120時間

## ■応用情報技術者

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016春 応用情報技術者 試験対策コースPLUS	¥37,000+税	10月より随時開講	240時間
2016春 応用情報技術者 試験対策コース	¥31,000+税	10月より随時開講	200時間
2016春 応用情報技術者 午前試験対策コース	¥8,000+税	10月より随時開講	120時間
2016春 応用情報技術者 午後試験対策コース	¥30,000+税	12月より随時開講	100時間

## ■高度共通午前I

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016春 高度共通午前I 試験対策コース	¥5,000+税	10月より随時開講	80時間

## ■情報セキュリティスペシャリスト

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016春 情報セキュリティスペシャリスト 試験対策コース	¥41,000+税	10月より随時開講	210時間
2016春 情報セキュリティスペシャリスト 午前I免除コース	¥38,000+税	12月より随時開講	130時間
2016春 情報セキュリティスペシャリスト 午前II試験対策コース	¥6,000+税	10月より随時開講	20時間
2016春 情報セキュリティスペシャリスト 午後I・II試験対策コース	¥33,000+税	12月より随時開講	110時間

## ■データベーススペシャリスト

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016 データベーススペシャリスト 試験対策コース	¥41,000+税	10月より随時開講	210時間
2016 データベーススペシャリスト 午前I免除コース	¥38,000+税	12月より随時開講	130時間
2016 データベーススペシャリスト 午前II試験対策コース	¥6,000+税	10月より随時開講	20時間
2016 データベーススペシャリスト 午後I・II試験対策コース	¥33,000+税	12月より随時開講	110時間

## ■エンベデッドシステムスペシャリスト

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016 エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策コース	¥32,000+税	10月より随時開講	170時間
2016 エンベデッドシステムスペシャリスト 午前I免除コース	¥28,000+税	12月より随時開講	90時間
2016 エンベデッドシステムスペシャリスト 午前II試験対策コース	¥6,000+税	10月より随時開講	20時間
2016 エンベデッドシステムスペシャリスト スペシャリスト 午後I・II試験対策コース	¥23,000+税	12月より随時開講	70時間

## ■プロジェクトマネージャ

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016 プロジェクトマネージャ 試験対策コース	¥52,000+税	10月より随時開講	260時間
2016 プロジェクトマネージャ 午前I免除コース	¥49,000+税	12月より随時開講	180時間
2016 プロジェクトマネージャ 午前II試験対策コース	¥6,000+税	10月より随時開講	20時間
2016 プロジェクトマネージャ 午後I・II試験対策コース	¥44,000+税	12月より随時開講	160時間
2016 プロジェクトマネージャ 論文対策コース	¥15,000+税	12月より随時開講	80時間
2016 プロジェクトマネージャ 論文対策コース (全国統一公開模試付)	¥24,500+税	12月より随時開講	85時間

## ■システム監査技術者

コース名	定価(税別)	コース開講月	奨励学習時間
2016 システム監査技術者 試験対策コース	¥52,000+税	10月より随時開講	260時間
2016 システム監査技術者 午前I免除コース	¥49,000+税	12月より随時開講	180時間
2016 システム監査技術者 午前II試験対策コース	¥6,000+税	10月より随時開講	20時間
2016 システム監査技術者 午後I・II試験対策コース	¥44,000+税	12月より随時開講	160時間
2016 システム監査技術者 論文対策コース	¥15,000+税	12月より随時開講	80時間
2016 システム監査技術者 論文対策コース (全国統一公開模試付)	¥24,500+税	12月より随時開講	85時間



# PMP / BA / LPIC / ITIL コンピュータシステム / アジャイル 語学・ビジネス系

---



## プロジェクトマネジメント

(PMP) … 32, 33, 34, 35

ビジネスアナリシス (BA) … 36

LPIC … 37

ITIL … 38

コンピュータシステムの基礎…39

アジャイル開発の基礎…40

語学・ビジネス系 eラーニング…41

主要商品 価格一覧 … 42

# プロジェクトマネジメント（PMP）

## PMP®について

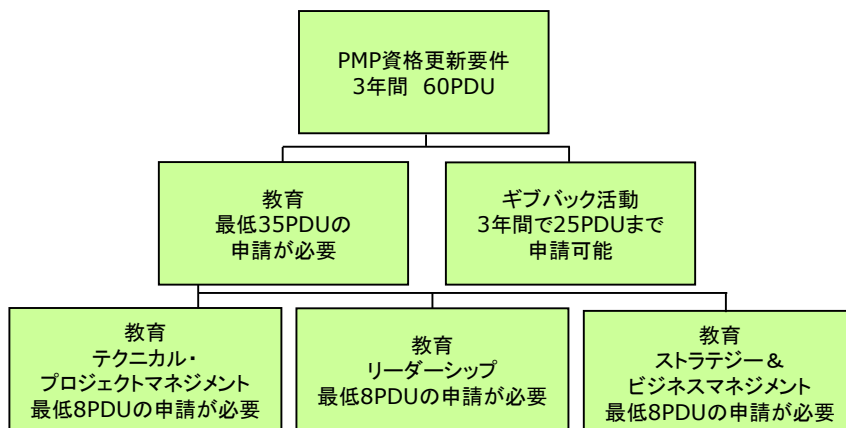
近年の変化の激しい経済環境においては、企業がより高い生産性や品質管理を求めようになり、プロジェクトマネジメント力の向上が企業の繁栄・存続に非常に重要であることが認識されています。PMP®試験とは、プロジェクトマネジメントに関する知識、理解度ををはかることを目的とした、米国PMI（Project Management Institute）が認定する資格試験のことです。プロジェクトマネジメントについてのスキルを評価する上で、世界中で事実上の標準となっています。

## CCRプログラムが2015年12月1日より変更になります

PMP®は、試験に合格して資格保有者となった後も、プロジェクトマネジメントに従事するプロとして、継続的な教育および職務能力の育成のために、CCR（Continuing Certification Requirements Program）と呼ばれるプログラムに従事する必要があります。このCCRプログラムの内容が変更になります。

### 【変更点】

- ・教育カテゴリーが**最低35PDUは必要**になります
- ・教育カテゴリーが細分化され、「**テクニカル・プロジェクトマネジメント**」「**リーダーシップ**」「**ストラテジー&ビジネスマネジメント**」で**各8PDU取得**しなければなりません
- ・1つのコースで**3つのサブカテゴリーの内容が盛り込まれているコースもOK**です  
 （例）テクニカル5PDU+リーダーシップ5PDU+ストラテジー&ビジネス5PDU=15PDUに



サブカテゴリ	定義
テクニカル・プロジェクトマネジメント	プロジェクト、プログラム、ポートフォリオマネジメントに関する知識やスキル （例）プロジェクトコントロールとスケジューリング、リスクマネジメント、スコープマネジメント、アジャイル、WBSなど
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者をモチベートや指導する知識、スキル、振る舞いのこと</li> <li>・組織がビジネスゴールを達成できるように手助けするスキルのこと</li> <li>・ビジョンを明確にする能力、他者が目的を達成できるように導いたり、指導できる能力</li> </ul> （例）ネゴシエーション、モチベーション、問題解決、チームビルディング、フィードバックなど
ストラテジー&ビジネスマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パフォーマンスを高め、より良いビジネスの結果を組織の中で実現する知識やノウハウ</li> </ul> （例）会計、マーケティング、法律、戦略立案、イノベーション戦略など

# サブカテゴリ「ストラテジー&ビジネスマネジメント」と「リーダーシップ」に対応した新しい学習コンテンツが2015年9月下旬より順次開講いたします！

## ストラテジー&ビジネスマネジメント／10PDU **NEW!**

### プロジェクトを基盤とする 情報活用戦略マネジメント



<受講開始：2015年9月下旬より随時>  
<受講期間：6カ月>  
<受講料：¥25,000+税>

プロジェクトマネージャがプロジェクト分析及び評価結果などの情報をいかに効率的に活用し、戦略の策定・見直しを行っていくか、戦略的マネジメントスキルが身に付きます。

#### (学習メリット)

・プロジェクトマネージャは戦略立案・見直しの要である情報の効果的活用を身に付けられます。

#### 【修了条件】

- ・すべての学習コンテンツを受講すること
- ・すべての章末テストを受験し、正答率が70%以上であること
- ・すべての演習課題を提出すること
- ・修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

章別	学習項目	学習コンテンツ
1	企業活動の流れと情報活用戦略	教材(動画)→章末テスト→演習課題
2	組織のストラテジー分析とギャップ分析	教材(動画)→章末テスト→演習課題
3	戦略を実現するためのプログラム計画とプロジェクトの立ち上げ	教材(動画)→章末テスト→演習課題
4	費用対効果分析	教材(動画)→章末テスト→演習課題
5	環境の変化に即応するためのチェンジマネジメント	教材(動画)→章末テスト→演習課題
6	ソリューションの評価と継続的改善	教材(動画)→章末テスト→演習課題
修了テスト		

## リーダーシップ／10PDU **NEW!**

### プロジェクトマネージャに 求められるリーダーシップ



<受講開始：2015年10月下旬より随時>  
<受講期間：6カ月>  
<受講料：¥25,000+税>

プロジェクト推進に必要なリーダーシップを発揮するためのスキルを身に付けます。

- あるべきリーダー像の明確化
- チームビルディング
- コミュニケーションスキル
- ネゴシエーションスキル

#### (学習メリット)

・プロジェクトを推進する上でリーダーに求められるスキル・プロセスを体系的に学ぶことができます。

#### 【修了条件】

- ・すべての学習コンテンツを受講すること
- ・すべての章末テストを受験し、正答率が70%以上であること
- ・すべての演習課題を提出すること
- ・修了テストを受験し、正答率が70%以上であること

章別	主要学習項目(単元)	学習コンテンツ
1	プロジェクトを成功に導くリーダーシップ	教材(動画)→章末テスト→演習課題
2	チーム活性化のためのチームビルディング	教材(動画)→章末テスト→演習課題
3	メンバーとの信頼関係構築のためのコミュニケーション	教材(動画)→章末テスト→演習課題
4	合意形成のためのネゴシエーション(交渉)	教材(動画)→章末テスト→演習課題
修了テスト		

## テクニカル・プロジェクトマネジメント / 15PDU

### PMP®試験対策コース 第5版対応

PMBOK®第5版に対応したコースです。



<受講期間：6カ月>  
<受講料：¥35,000 + 税>

コース提供書籍教材		
書籍・教材名	発行	備考
PMP試験合格 虎の巻・第5版対応	ITEC	各知識エリアの要点整理と確認問題、模擬テスト
プロジェクトマネジメント プリンシプル	PMT	PMIが発行するロングセラー本の翻訳書
PMP試験対策問題集 400題	FXLI	問題数400(英語対訳あり)別冊・解答解説
PMP模擬テスト	ITEC	問題数200 別冊・解答解説

#### (コースポイント)

- ・繰り返し演習が可能な弱点補強型eラーニングに試験で出題される知識項目を簡潔にまとめた書籍教材と問題集(日英対訳)をプラスした学習コースです
  - ・ガイダンスには、PMP®受験申請に必要な項目を具体例でやさしく解説。コース修了者にPMP受験申請に必要な35時間の学習時間のうち15時間分の修了書を発行します
- ※Web上に、各分野の知識整理用ポイント解説を用意

WEB上のテスト課題			
テスト名	出題数	出題形式	制限時間
アセスメントテスト	50	ランダム	60分
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・フレームワーク)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクトマネジメント・プロセス)	10	ランダム	15分
分野別テスト(プロジェクト統合マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・スコープ・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・タイム・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コスト・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト品質マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト人的資源マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・リスク・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト調達マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロジェクト・ステークホルダー・マネジメント)	20	ランダム	30分
分野別テスト(プロフェッショナルの役割と責任)	10	ランダム	15分
分野別テスト(全分野)	20	ランダム	30分
模擬テスト	200	固定	240分

#### 【修了条件】

すべてのテストを受験し、各分野別テストの正答率が50%以上、模擬テストの正答率が60%以上であること。

## テクニカル・プロジェクトマネジメント / 7PDU

### プロジェクトマネジメントリテラシーWBTコース

プロジェクトメンバー、プロジェクトリーダー候補およびリーダー経験の浅い方や、プロジェクトマネジメントを基礎から学びたい方におすすめのコースです。



<受講期間：3カ月>  
<受講料：¥24,000 + 税>

#### (コースポイント)

1. プロジェクトエンジニアリングとしてのプロジェクトに対する理解と、プロジェクトを成功に導くために必要なマネージメント的視点を、事例を交え統合的に学習します。
2. プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである、PMBOK®の知識体系を中核とするプロジェクトマネジメントの考え方や、その手法の基礎を平易に習得します。

#### 【修了条件】

すべての学習を受講し、すべての理解度確認テストの正答率が70%以上であること。

No.	教材・課題	区分	主な項目
1	プロジェクトマネジメントリテラシI	WEB教材	プロジェクトとは何か ・プロジェクトの定義とプロジェクトライフサイクル ・プロジェクトマネジメントとリーダーの役割 ・プロジェクトの制約と適正条件選択 ・プロジェクトマネジメントの対象 ・マネジメントサイクル ・プロジェクトの成功条件
テスト	理解度確認テスト	WEB課題	
2	プロジェクトマネジメントリテラシII	WEB教材	プロジェクトマネジメント技法 ・作業計画(WBS)と役割分担 ・スケジュールの計画と進捗のコントロール ・コストの計画とコントロール ・リスクの評価と対応策の計画とコントロール ・メンバー管理と動機付け ・プロジェクト計画書の作成
テスト	理解度確認テスト	WEB課題	
3	プロジェクトマネジメントリテラシIII	WEB教材	プロジェクトメンバーに必要な知識と能力 ・プロジェクトメンバーに必要なコミュニケーション能力 ・プロジェクトメンバーに必要な情報活用能力
テスト	理解度確認テスト	WEB課題	
最終テスト	最終理解度確認テスト	WEB課題	全範囲



## プロジェクトマネージャ養成コース



<受講期間：6カ月>  
<受講料：¥48,000+税>

- ・PMP®試験対策コースとセットで学習すれば、PMP®受験申請に必要な“35PDU以上”が取得可能です
- ・マルチデバイスに対応し、インプット学習や各種テストが“スマートフォン”で可能！

### (コースポイント)

- ・音声、スライドによって、インプット学習を項目別を実施
- ・インプット学習後、演習課題によるアウトプット学習で応用力を養います
- ・学習章はPMBOK®第5版に準拠し、知識エリアにステークホルダーマネジメントを新たに追加。プロジェクトマネジメントに必要な素養、法律の知識で構成
- ・各章末問題をWEB上で実施(4択問題)、
- ・各章の演習課題はWord形式の答案用紙に解答後、WEB上より提出し、解答例を自身で参照します ※添削なし
- ・修了テスト(全25問/4択問題)、補助教材:用語集(電子書籍)

章別	主要学習項目(単元)
プロジェクトとプロジェクトマネジメント	企業活動とプロジェクト/プロジェクトマネジメントの必要性/プロジェクトマネジメントを取り巻く概念
プロジェクトの立上げ	ビジネスアナリシスと要求分析/ステークホルダー特定/プロジェクト憲章の作成
プロジェクト計画	プロジェクト計画の全体像/スコープ定義/スケジュール作成/コスト見積もりと予算設定/品質計画/人的資源計画/コミュニケーション計画/調達計画/ステークホルダーマネジメント計画/リスクマネジメント計画/プロジェクト計画書作成とキックオフ
プロジェクト実行	プロジェクトの実行と監視・コントロール/スコープ管理と変更管理/進捗管理/アワードバリューマネジメント/コスト管理/品質管理/要員管理/コミュニケーション管理/調達管理/ステークホルダー管理/リスク管理/プロジェクトにおけるセキュリティ
プロジェクトの終結	終結
プロジェクトマネージャに求められる素養	人間関係のスキル/リーダーシップとコンフリクトマネジメント
法律に関する知識	契約関係/知的財産関係
修了テスト	25問

### 【受講対象者】

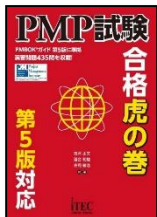
- ・PMBOK®ベースのプロジェクトマネジメント基礎知識を習得している方
- ・ITシステム開発プロジェクトにメンバーとして参画した経験がある方
- ・PMP®試験受験者でPDU取得が必要な方、PMP®資格取得者でPDU更新が目的の方

### 【修了条件】

すべての学習教材、演習課題を実施していること、修了テストの正答率が70%以上であること。



## 書籍



### PMP®試験 合格虎の巻 第5版対応

PMBOKガイド®第5版だけでは理解しにくい内容をわかりやすく丁寧に解説。理解度を深めるための「章末問題」、実際の試験を想定した「模擬試験」も収録  
■定価(税別)：¥3,200+税



### PMBOK®問題集 第5版対応

PMBOKガイド®第5版対応のPMI®公式問題集です。250問もの問題と関連付けて学ぶことができるため、より知識が身につくようになります  
■定価(税別)：¥1,700+税



### プロジェクトマネジメント プリンシプル

PMP®資格試験の題材にも用いられ、アメリカでは永らくPMI®の推薦図書としてロングセラーを続けてきたプロジェクトマネジメントのクラシック  
■定価(税別)：¥3,500+税



### プロジェクトマネジメント リテラシ

プロジェクトとは何か、対象、技法、プロジェクトメンバーに必要な知識と能力にそれぞれ焦点をあて、概要やどのようなアプローチで理解していくかをわかりやすく解説  
■定価(税別)：¥2,700+税

# ビジネスアナリシス (BA)

## ビジネスアナリシス(BA)について

経営者や利用者が求める情報システムを作り上げることには、まだまだ困難が伴っているのが現実のようです。その困難を生み出している大きな要因が、いわゆる超上流と呼ばれる工程において、適確な要求を定義し、プロジェクト作業のインプットとして提供することが十分にできていないことにあると言われています。

このような課題を解決するのがビジネスアナリシス (BA) です。ビジネスアナリシスはビジネス要求やユーザを主とした様々なステークホルダーの要求と矛盾のないシステムへの要求を引き出し、プロジェクトへのインプットとして提供すると共に、要求が適切に情報システムに反映され、ビジネスに貢献していることをモニタリングする一連の流れを行う活動です。

## BA概説講座 eラーニングコース 5PDU/5CDU



<受講期間：3カ月>  
<受講料：¥18,000+税>

### 【学習の流れ】

教材を利用して基礎知識を習得します。次に各分野の確認テストを行い、理解度を確認します。この流れを繰り返し、修了テストに進みます。

対象者	ビジネスアナリシスとBABOKの知識を習得したい方
前提スキル	なし
学習時間	標準5時間 (受講期間:3カ月)
終了基準	・全学習項目を受講していること ・確認問題の正答率が70%以上であること(複数回受験可能) ・修了テストの正答率が70%以上であること(複数回受験可能)
習得内容	・ビジネスアナリシスがなぜ必要なのかということを理解します ・要求の体系について理解します ・BABOKとはどのようなものかということを理解します ・BABOKの知識エリアと、各知識エリアのタスクについて理解します ・各タスクで使用する主なツールと技法について理解します

No.	学習項目	確認問題
1	ビジネスアナリシスとBABOK/ ビジネスアナリシスの計画とモニタリング	5問
2	要求の引き出し	5問
3	要求のマネジメントとコミュニケーション	5問
4	エンタープライズアナリシス	5問
5	要求アナリシス	5問
6	ソリューションのアセスメントと妥当性確認	5問
7	基礎コンピテンシ	5問
8	修了テスト	20問

### 【コースの特徴】

本コースは、ビジネスアナリシスの国際的な知識体系として普及が進んでいるBABOK(ビジネスアナリシス知識体系ガイド)の概要を解説する講座です。ビジネスアナリシスがなぜ必要なのか、BABOKとはどのようなものであるかの理解を深めることができます。



## BABOK

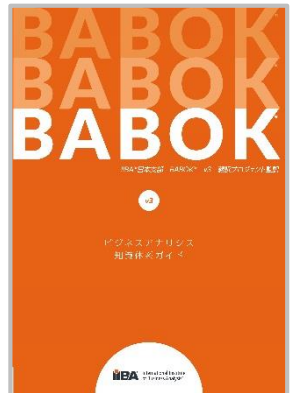
6年の歳月を経て大幅改定！世界中に広がる「ビジネスアナリシス」の知識体系「BABOK®」の日本語訳

## ビジネスアナリシス知識体系ガイド Version3.0

■定価(税別)：¥9,000+税

最新バージョンでは、スコープを、プロジェクトにおけるビジネスアナリシスを越えて、アジャイル開発、ビジネスプロセス・マネジメント、ビジネスインテリジェンス、ビジネスアーキテクチャまで拡大しました。

読者とそのステークホルダーがビジネスの成功の機会発見、効果的な組織変革の実行、ビジネス価値の創出を支援する主要なリソースとなります。



### 【以下、本書より抜粋】

「ビジネスアナリシスは、ニーズを定義し、ステークホルダーに価値を提供するソリューションを推奨することにより、エンタープライズにチェンジを引き起こすことを可能にする専門活動である。」

「ビジネスアナリシスによって、エンタープライズはチェンジの必要性和合理的根拠を明確にでき、価値を提供するソリューションのデザインを記述できる。

ビジネスアナリシスを実施するエンタープライズのイニシアチブは、戦略的なもの、戦術的なもの、業務上のものなど多岐にわたる。

ビジネスアナリシスはプロジェクト内で行われる場合もあれば、エンタープライズの進化過程や、継続的に行われる改善過程で行われる場合もある。」

## 仮想環境でのコマンド学習ができる

LPICレベル1試験は、Linuxの基本的な操作とシステム管理を行い、また、Linuxディストリビューションを利用したりするために必要な知識を幅広く問う問題が出題されます。本コースは、LPICレベル1試験合格に必要な知識、スキルを身に付けるための学習環境を提供いたします。受講終了時に次の基本的なLinux操作についての技術的なスキルを身につけていることを目標とします。

- 実務で必要なLinuxの基本操作とシステム管理が行える。
- Linuxサーバ環境の構築・運用・保守するために必要な基本操作とシステム管理の基本概念が理解できる。
- Linuxディストリビューションを利用するために必要な知識がある。
- 基礎的なLinux操作について、知らない部分および覚える必要がある部分を確認し、習得できる。

## LPICレベル1(101・102) 試験対策コース Ver3.0対応



<受講期間：6カ月>  
<受講料：¥8,900 + 税>

対象者	LPICレベル1取得を目指す方 Linuxの基本スキルを習得されたい方
前提スキル	PCの基本操作ができる / PCに関する基本知識がある
学習時間	標準12時間（3カ月） ※ログイン期間：最長6カ月有効で余裕の学習期間
学習目標	・全学習コンテンツを受講していること ・分野別テスト・模擬テストの正答率が70%以上であること
取得内容	LPICレベル1の試験範囲に沿って、Linuxについての基本スキルを身につけることができます

[101試験出題範囲]	[102試験出題範囲]
システムアーキテクチャ	シェル、スクリプト及びデータ管理
Linuxのインストールとパッケージ管理	ユーザインターフェースとデスクトップ
GNUとUnixのコマンド	管理業務
	重要なシステムサービス
デバイス、Linuxファイルシステム、 ファイルシステム階層標準	ネットワークの基礎
	セキュリティ

### [仮想環境設定ガイドンス]

Linuxを理解し、LPI認定試験のために学習するには、実際に自分でコマンドを入力して動かしてみることが有効です。ここでは、Linuxのパソコンを持っていない人でも、Windows上でLinuxを実行できるVMware Playerをご案内します。

### [学習の流れ]

- 教材を利用して基礎知識を習得します。  
次に各分野のテストをおこない理解度を確認します。  
この流れを繰り返し、模擬テストに進みます。
- 1.教材で分野別学習  
Flash教材を利用し基礎知識の習得をおこないます。
  - 2.分野別テストで理解度測定（目標正答率70%以上）
  3. 1～2を繰り返す
  4. 模擬テスト（目標正答率70%以上）  
※テストは何度でも受験でき、最高点が成績として反映されます。

学習項目	
[LPICレベル1 101]	[LPICレベル1 102]
<ul style="list-style-type: none"> <li>■システムアーキテクチャ ＜分野別テスト問題 8問＞</li> <li>■Linuxのインストールと パッケージ管理 ＜分野別テスト問題 14問＞</li> <li>■GNU / Linuxコマンド ＜分野別テスト問題 20問＞</li> <li>■デバイス、 Linuxファイルシステム、 ファイルシステム階層標準 ＜分野別テスト問題 18問＞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■シェル、スクリプト、 およびデータ管理 ＜分野別テスト問題 12問＞</li> <li>■ユーザインターフェースと デスクトップ ＜分野別テスト問題 6問＞</li> <li>■管理業務 ＜分野別テスト問題 10問＞</li> <li>■重要なシステムサービス ＜分野別テスト問題 10問＞</li> <li>■ネットワークの基礎 ＜分野別テスト問題 12問＞</li> <li>■セキュリティ ＜分野別テスト問題 10問＞</li> </ul>
模擬テスト（101試験・102試験） 問題数：各60問 / 試験時間：各90分	



※本コースは、学習質問対象外、修了証発行対象外のコースとなっております。

## ITIL®について

ITシステムの運用や保守を効率的に管理・実践していくための業務ノウハウをまとめたベストプラクティス（成功事例）を書籍にまとめたものです。1980年代前半に英国政府のOGC（Office of Government Commerce）が作成。現在は、世界各国で情報システムフレームワークの事実上の水準となっており、世界的業界標準としての地位を確立しています。ITIL®をベースとして設定された「ISO20000」は国際規格として広く認知され、注目度はさらに高まっています。

## ITIL 2011 ファンデーションコース（書籍+オンライン演習）

本コースは、ITIL®ファンデーション2011試験対策のための「書籍+オンライン演習」をセットでご提供いたします。

<受講期間：3カ月>  
<受講料：¥9,000+税>



### 【コース概要】

#### ●学習内容

- ・ ITサービスマネジメントの目的を理解する
- ・ ITILとその価値を理解する
- ・ ITILが定義する各プロセスの概要を理解する

#### ■ITIL基本知識の理解度確認のための演習問題を出題

- 演習問題はデータベースからランダム抽出。理解度をより深めるため、選択肢もシャッフルされます

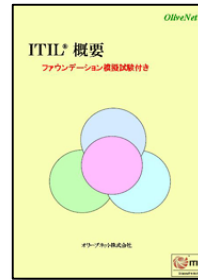
#### ●解答結果

出題領域ごとに即時採点・表示されます。  
正答率は80%以上で合格圏内となります。解説を参照することで知識が身につきます。

#### ●登録問題数：300問

- 分野別／各5問 ■出題分野全体／10問 ■模擬試験／40問
- ・ サービスマネジメント全般 ・ サービスストラテジ ・ サービスデザイン ・ サービス移行
- ・ サービスオペレーション ・ 継続的サービス改善 ・ 機能/技術 から5問 ・ 出題範囲全体 から10問 ・ 模擬試験 40問

【コンテンツ提供】オリーブネット株式会社 ※書籍はオリーブネット株式会社より発送されます



#### ■教材『ITIL®概要』

ITIL 2011コア書籍5冊の概要を図表を使って平易な文章で説明。ファンデーション試験（シラバス2011）を模した演習問題がついており、自習書として利用することもできます。豊富な情報から絞り込まれたテーマは、ファンデーション試験の必修用語を網羅。ITILエキスパートの知識と経験に基づいており、理解すべき重要な概念がわかりやすくまとめられています。ITIL用語集や略語集によって、必要な情報を迅速にアクセス可能です。

## ITIL ファンデーション 2011試験対策 eラーニングコース

本コースは、ITIL®ファンデーション2011試験を効果的に取得していただくためのコースを「書籍+模試(eラーニング)+受験クーポン」とセットでご提供いたします。

<受講期間：12カ月>  
<受講料：¥28,651+税>



### 【コース概要】

#### ●ITIL®ファンデーション試験対策eラーニングコース

ITプレナズ社が提供する「模擬試験」と「ポイント解説教材」のeラーニングです。

#### ●ITIL®V3 ファンデーション・ハンドブック(itSMF Japan/出版)

ITIL®V3を構成する5書籍「サービスストラテジ」「サービスデザイン」「サービス移行」「サービスオペレーション」「継続的サービス改善」の各プロセスの価値、範囲、活動と評価指標、ITIL®V3サービスライフサイクルモデルとITIL®ファンデーション試験受験者の学習を助ける内容となっています(2009年版シラバス準拠)

#### ●受験クーポン

eラーニング学習終了後、受験の際は別途アイテックまでお申し込み下さい。  
・ 試験会場：ITプレナズ社 麹町会場（東京都千代田区麹町2-3-3 FDC麹町ビル5階）  
・ 試験日：受講案内メールでお知らせします（毎月開催予定）



※eラーニングイメージ図

### STEP 1 【学習の流れ】

まずは「ITIL まとめノート」にて用語や各プロセスの役割等について学習。  
※ログイン後、90日間が受講期間となります。  
※まずITIL®V3ファンデーション・ハンドブックを学習してからログインすることをおすすめします。

### STEP 2

「模擬試験」を開始する前に、「試験の実施内容」「試験問題の構成」「試験要領」をよく読み込み、どういった点に注意して受験すればよいかを理解する。

### STEP 3

②のプロセスをしっかりと終えたところで「模擬試験」に挑戦し、苦手な分野や項目を特定。  
※「模擬試験」は何度でも挑戦できますので、受験後、解説付きのレビューも確認しながらしっかりと復習をしましょう。  
※ 制限時間内に回答を導き出すための感覚的な練習にもなります。



# コンピュータシステムの基礎

コンピュータの仕組みを  
理解したい方に！

アイテックのベストセラー『コンピュータシステムの基礎 第16版』を  
WEB学習+印刷書籍で学べるコース

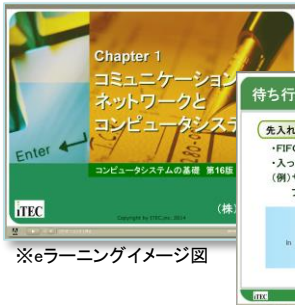
## WEBで学ぶ『コンピュータシステムの基礎 第16版』

- WEB学習と印刷書籍で学習を進めるコース
  - 印刷書籍の章立てのとおり、WEBでも学習を進めることができます
  - WEB学習では動画コンテンツの解説が視聴できるので、理解が深まります
- 〈受講期間：標準6カ月〉  
〈受講料：¥23,000+税〉



### 【学習の流れ】

- ①まず、WEB上の動画コンテンツでポイントを学習
- ②次に、書籍で知識を深めます
- ③仕上げに、WEB上のテストで各章で学習した内容の理解度を確認。  
間違えた問題があればもう一度前に戻って復習し、もう一度テストを受けます



※eラーニングイメージ図

章立て	学習内容	章末問題数
第1章	コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム	5問
第2章	入出力装置	5問
第3章	記憶装置	5問
第4章	中央処理装置	5問
第5章	オペレーティングシステム	5問
第6章	情報処理技術の基礎と理論	5問
第7章	ファイル編成とデータベース	5問
第8章	通信ネットワークシステム	5問
第9章	情報セキュリティ	5問
第10章	情報システムとRASIS	5問
第11章	情報システムの開発	5問
理解度確認テスト		50問

テクノロジー分野全般を  
学びたい方に！

テクノロジー分野の基礎に加えて“アルゴリズムの基礎”も学ぶことができる  
IT業界就職の方、必修のコース

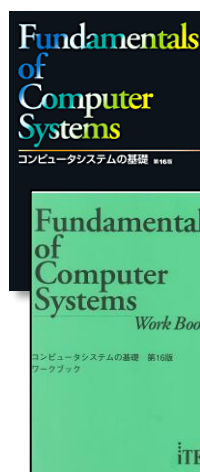
## コンピュータシステム基礎 WEBコース



〈受講期間：標準6カ月〉  
〈受講料：¥23,000+税〉

- WEB学習と印刷書籍で学習を進めるコース。必須課題はWEBでの提出となります
- 基本情報技術者試験午前試験の出題分野のうち、テクノロジー分野と基本アルゴリズムを集中して学習
- 教材で知識のインプットを行い、ワークブックで知識の定着を図り、課題で理解度を測定する教材構成

提供方法	教材名
課題(WEB)	事前知識確認テスト ※必須課題
学習教材	コンピュータシステムの基礎 第16版
補助教材	コンピュータシステムの基礎 ワークブック 第16版
課題(WEB)	コンピュータシステムの基礎 確認テスト 全3回 ※必須課題
学習教材	アルゴリズムの基礎 第2版(解答・解説付)
補助教材	新版アルゴリズムの基礎 第2版 ワークブック
課題(WEB)	アルゴリズム確認テスト 1回 ※必須課題
課題(WEB)	コンピュータシステムの基礎 総まとめテスト ※必須課題



# アジャイル開発の基礎

## ソフトウェアの新たな開発手法『アジャイル開発』をWEBで学ぶコース



5PDU取得可能  
 <受講期間：3カ月>  
 <受講料：¥18,000+税>

### 【コース概要】

近年、アジャイル型開発をはじめとする非ウォーターフォール型開発が、俊敏かつ柔軟な対応が可能なソフトウェア開発手法として注目されています。米国や欧州では、インターネットビジネス分野などで、ビジネス環境が急激に変化し、それに伴う要求の変化が大きい領域では、アジャイル型開発が急速に普及し、日本でもこの開発手法が普及しています。本講座では、今後、アジャイル開発に携わるSEの方が、最も話題を呼んでいる『アジャイル開発』における基礎を学ぶことができます。

### 【コースの特長】

- ・多忙なSEの方が自分の学習スケジュールで学習できるよう音声とスライドによる解説と各章末問題で構成されたeラーニング形式の学習です。
- ・アジャイルシステム開発の概要と基礎となる知識が習得できます。
- ・若手SE向けの入門・開発演習の研修前の自己学習に最適です。

### 【学習対象者】

- ・今後アジャイルシステム開発に携わるSEの方

### 【学習の流れ】

- ・全4章で構成された解説と、各章末テスト、総まとめのテスト(多肢選択式)をご用意。問題には解説を交え、繰り返し何度でも実施でき知識の定着が図れます。

### 【コンテンツの構成】

音声・スライドによる解説、各章末問題とまとめの問題

### 【概要】

- WEB視聴時間：約90分
- 各章末テストと総まとめのテスト：各10問
- スライドと音声による解説

### 【修了条件】

- ・各テスト80%以上の正答率であること
- ・すべての学習教材を受講していること



※eラーニングイメージ図

### 『アジャイル開発の基礎』eラーニングの項目

#### 第1章 アジャイル概要

- 1-1 ソフトウェア開発
- 1-2 ソフトウェア開発における課題
- 1-3 アジャイル開発とは
- 1-4 アジャイル開発の歴史
- 1-5 アジャイルマニフェスト
- 1-6 アジャイルマニフェスト 12の原則
- 1-7 アジャイル開発の特徴
- 1-8 アジャイルのパラダイムシフト
- 1-9 アジャイル適用の効果
- 章末テスト 10問

#### 第2章 アジャイルのプロセス

- 2-1 スクラムの原点
- 2-2 スクラムの精神
- 2-3 スクラム実践の基本
- 2-4 スクラムの場
- 2-5 スクラムチーム
- 2-6 スクラムのプロセス
- 章末テスト 10問

#### 第3章 エンタープライズアジャイル

- 3-1 エンタープライズアジャイル
- 3-2 PMBOKとアジャイル
- 3-3 ハイブリッドアジャイル
- 3-4 事例
- 3-5 チームとコラボレーション
- 3-6 アジャイルを成功に導くスキル
- 章末テスト 10問

#### 第4章 アジャイルとリーダーシップ

- 4-1 アジャイルを成功に導くリーダーシップ
- 4-2 アジャイルのリーダーシップスタイル
- 4-3 サーバントリーダーシップとは
- 4-4 サーバントリーダーシップ5つの柱
- 4-5 サーバントリーダーシップの特性
- 4-6 アジャイル開発におけるリーダーシップのあり方
- 章末テスト 10問

総まとめテスト10問

# 語学・ビジネス系eラーニング

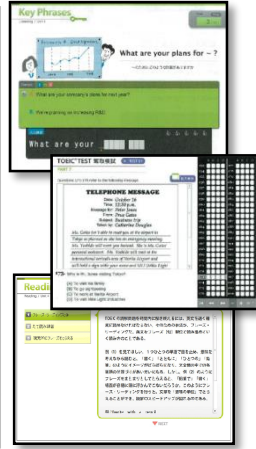
## 学生にも社会人にも必須の語学・ビジネススキルをアイテックで

「TOEIC対策」をはじめ、「ビジネススキル」、「Officeソフト」の能力開発に役立つeラーニングも各種取り扱っております。PCのみで学習できますので、あらゆる業種・業務に役立つ語学の知識やビジネススキルの習得に、ぜひアイテックのeラーニングをご活用ください。



### ■語学

商品名	受講料	標準学習時間／ 受講期間	学習対象者
TOEIC TEST 完全達成 470	¥12,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア470点を指す方
TOEIC TEST 完全達成 650	¥12,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア650点を指す方
TOEIC TEST 完全達成 730	¥12,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア730点を指す方
TOEIC TEST 奪取 模試	¥12,000+税	30時間～／3カ月	TOEICテスト受験者
TOEIC TEST 完全達成 470+模試	¥15,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア470点を指す方
TOEIC TEST 完全達成 650+模試	¥15,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア650点を指す方
TOEIC TEST 完全達成 730+模試	¥15,000+税	30時間～／3カ月	TOEICスコア730点を指す方



### ■ビジネス

商品名	受講料	標準学習時間／ 受講期間	学習対象者
ビジネスマナー講座	¥5,000+税	6時間～／3カ月	就職準備中の学生 内定者・新入社員
職場のメンタルヘルス・マネジメント	¥8,000+税	10時間～／3カ月	全社員 (特に企業の中堅・管理職)
職場のセクハラ対策	¥8,000+税	10時間～／3カ月	全社員 (特に企業の中堅・管理職)
職場のパワーハラスメント	¥8,000+税	10時間～／3カ月	全社員 (特に企業の中堅・管理職)
個人情報保護について学ぼう	¥7,800+税	3時間～／3カ月	全社員
組織向上！マネジメントベーシックコース	¥8,000+税	10時間～／3カ月	企業の中堅・管理職 (特に管理職になりたての方)
部下を生かすコーチング	¥26,000+税	15時間～／3カ月	企業の中堅・管理職
コーチングスキル 実践編	¥26,000+税	15時間～／3カ月	企業の中堅・管理職



### ■アプリケーション

商品名	受講料	標準学習時間／ 受講期間	学習対象者
いまさら誰にも聞けない Word 2010	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者
いまさら誰にも聞けない Excel 2010	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者
いまさら誰にも聞けない PowerPoint 2010	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者
いまさら誰にも聞けない Word 2007	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者
いまさら誰にも聞けない Excel 2007	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者
いまさら誰にも聞けない PowerPoint 2007	¥3,000+税	4時間～／3カ月	PCを使用したことがない方 初心者・内定者



※eラーニングイメージ図

### ■就職対策

商品名	受講料	標準学習時間／ 受講期間	学習対象者
SPI2対策講座	¥5,000+税	15時間～／3ヶ月	就職活動をしている大学生・専門学校生

※このeラーニング講座は、株式会社アスク・株式会社よんでんメディアワークス提供の教材を元にご提供しております

# 主要商品 価格一覧

## ■ プロジェクトマネジメント (PMP)

コース名	受講料(税別)	PDU	受講期間	開講
プロジェクトを基盤とする情報活用戦略マネジメント	¥ 25,000+税	10	6カ月	2015年9月下旬より随時
プロジェクトマネージャに求められるリーダーシップ	¥ 25,000+税	10	6カ月	2015年10月下旬より随時
PMP試験対策コース 第5版対応	¥ 35,000+税	15	6カ月	随時
プロジェクトマネジメントリテラシーWBTコース	¥ 24,000+税	7	3カ月	
プロジェクトマネージャ養成コース	¥ 48,000+税	25	6カ月	

## ■ ビジネスアナリシス (BA)

コース名	受講料(税別)	PDU	CDU	受講期間	開講
BA概説講座 eラーニングコース	¥ 18,000+税	5	5	3カ月	随時

## ■ LPIC

コース名	受講料(税別)	受講期間	開講
LPICレベル1(101・102)試験対策コース Ver3.0対応	¥ 8,900+税	6カ月	随時

## ■ ITIL

コース名	受講料(税別)	受講期間	開講
ITIL2011ファンデーションコース(書籍+オンライン演習)	¥ 9,000+税	3カ月	随時
ITILファンデーション 2011試験対策eラーニングコース	¥ 28,651+税	12カ月	随時

## ■ コンピュータシステムの基礎

コース名	受講料(税別)	受講期間	開講
WEBで学ぶ『コンピュータシステムの基礎 第16版』	¥ 23,000+税	6カ月	随時
コンピュータシステム基礎 WEBコース	¥ 23,000+税	6カ月	随時

## ■ アジャイル開発の基礎

コース名	受講料(税別)	PDU	受講期間	開講
アジャイル開発の基礎 WEB学習コース	¥ 18,000+税	5	3カ月	随時

※各コースの詳細、その他商品は、P.32~41をご参照ください



# 法人企業様向け WEB学習／セミナー・研修

---



## 基本情報技術者

午前免除対策…44, 45

高付加価値人材育成研修…46, 47

プロジェクトマネジメント…48

ITセキュリティ教育…49

新人研修／転換教育… 50

# FE 基本情報技術者 午前免除対策

12月と1月に2回実施される『基本情報技術者 午前免除試験』のどちらかの修了試験に合格し、4月の本試験では“午後試験のみの受験”を希望される方にオススメのコースです。コースのご提供は、法人企業様のみとなります。

## ■午前免除制度の特徴とメリット

- IPAより認定を受けているアイテックの『2016春 基本情報技術者 午前免除コース』の修了条件を満たし、12月と1月に2回実施される修了試験のどちらかに合格すると、本試験での『基本情報技術者 午前試験』が、1年間免除されます。
- 12月、1月までに修了試験をクリアできれば、4月の本試験までの残り3～4カ月は、午後試験対策に集中することができ、合格の可能性も一段と高まります。
- もちろん、4月の本試験当日の受験の負担を軽減することも可能です。

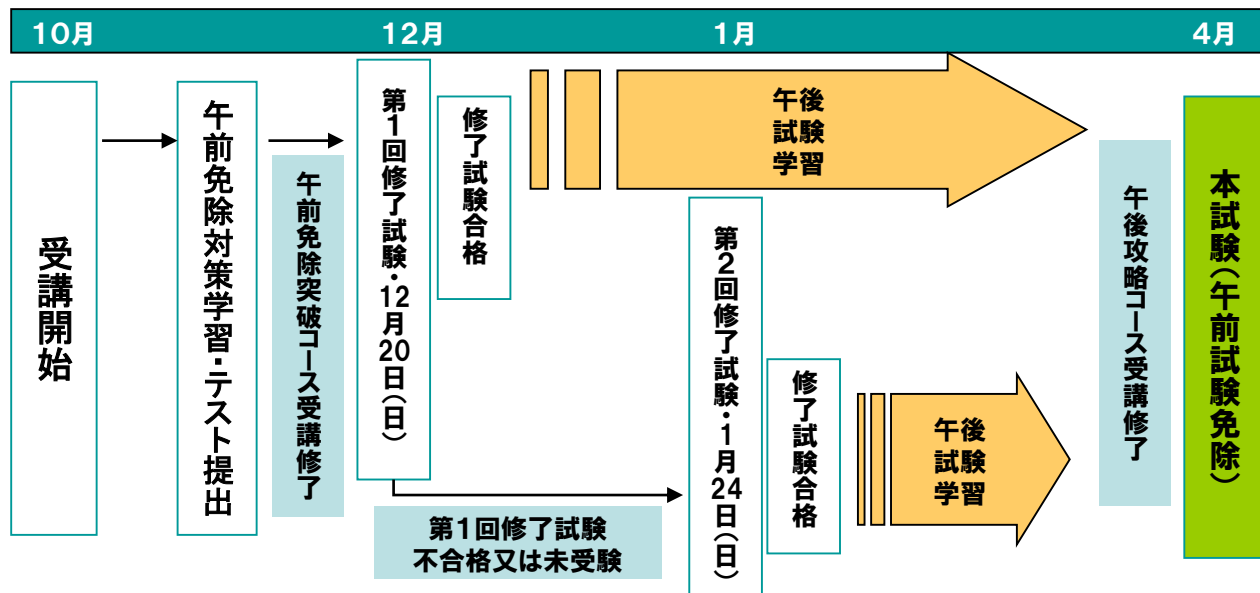
## ■修了試験について

- 情報処理技術者試験センターから問題提供を受け、本試験と同形式の試験を受験します。
- 試験時間、出題内容、レベルも、本番の午前試験と同形式です。

- 第1回 修了試験：2015年12月20日（日）9：30～12：00
- 第2回 修了試験：2016年 1月24日（日）9：30～12：00

※修了試験受験資格は、コース修了済みが前提となります。  
※修了試験の実施会場は、後日、お知らせいたします。

## ■スケジュール例



コース

①基本情報技術者 午前免除+午後攻略コース

②基本情報技術者 午前免除突破コース

③基本情報技術者 午後攻略コース

第1回コース修了判定日  
11月下旬

第2回コース修了判定日  
12月下旬

## ■午前免除突破コース修了条件

- 履修項目数の3分の2以上である67項目以上の学習をしていること
- 履修時間数の3分の2以上である75時間以上であること
- 全ての必須課題テストを受験していること
- 全ての必須課題テストの正答率が70%以上であること



## 2016春 基本情報技術者 午前免除＋午後攻略コース

- 午前免除対策、午後対策を同時に行いたい方に
- 4月の本試験で午前試験から受験をご希望の方にもご利用可能なコース設定
- 定価(税別) : ¥38,000 + 税
- 受講期間 : 標準6カ月・随時開講中

## 2016春 基本情報技術者 午前免除突破コース

- 午前免除試験を満たす修了試験合格のためのファーストステップに
- 午後対策は集合研修をご検討の企業様にもご利用いただけます
- 定価(税別) : ¥20,000 + 税
- 受講期間 : 標準4カ月・随時開講中

## 2016春 基本情報技術者 午後試験対策コース

- すでに午前の知識をお持ちの方や再受験者、言語問題やアルゴリズムの重点的な学習に最適
- 定価(税別) : ¥20,000 + 税
- 受講期間 : 標準4カ月・12月より随時開講

※全コース共通：午前免除修了試験受験料 ¥2,000/回は含みません。  
 ※10月本試験の受験料は、午前免除者も通常受験と同様 ¥5,100です。

区分	提供方法	教材名	午前免除 ＋ 午後試験	午前免除 突破	午後試験	
午前対策	書籍	基本情報技術者 午前試験対策	○	○	-	
	書籍 学習教材(WEB)	コンピュータシステムの基礎 第16版(解答・解説付)	○	○	-	
	補助教材	コンピュータシステムの基礎 第16版 ワークブック	○	○	-	
	学習教材(WEB)		基本情報技術者 午前ポイント集	○	○	-
			ITマネジメントの基礎	○	○	-
			ITストラテジの基礎	○	○	-
	課題(WEB) ※すべて 必須課題		分野別理解度確認テスト(基礎理論・アルゴリズムとプログラミング)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(コンピュータ構成要素・システム構成要素・ソフトウェア・ハードウェア)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(ヒューマンインターフェース・マルチメディア)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(データベース)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(ネットワーク)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(セキュリティ)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(システム開発技術・ソフトウェア開発管理技術)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(プロジェクトマネジメント)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(サービスマネジメント)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(システム監査)	○	○	-
			分野別理解度確認テスト(システム戦略・システム企画)	○	○	-
		分野別理解度確認テスト(経営戦略マネジメント・技術戦略マネジメント・ビジネスインダストリ)	○	○	-	
		分野別演習問題 企業と法務 分野別理解度確認テスト	○	○	-	
	午前総まとめテスト	○	○	-		
午後対策	書籍	アルゴリズムの基礎 第2版(解答・解説付)	○	-	○	
	補助教材	新版 アルゴリズムの基礎 第2版 ワークブック	○	-	○	
	書籍	言語プログラミング ※C言語・Java・CASL II・COBOL・表計算5コースより選択	○	-	○	
	WEB	午後問題対策(動画)	○	-	○	
	書籍	2016 基本情報技術者 午後試験対策	○	-	○	
	学習教材(WEB)	午後出題のポイント集	○	-	○	
	課題(WEB)		午後分野別演習問題	○	-	○
			アルゴリズム確認テスト ※必須課題	○	-	○
			プログラミング言語確認テスト ※必須課題	○	-	○
	学習教材(WEB)	午後総まとめテスト ※必須課題	○	-	○	
	本試験問題 ※直近3期分	○	-	○		
午前・午後 問題対策	書籍	基本情報技術者 分野別予想問題集 第2版	○	-	○	
	書籍	2016春 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題	○	-	○	
総まとめ	模試	2016春 全国統一公開模試 基本情報技術者(採点付) ※必須課題	○	-	○	
	WEB	2016春 全国統一公開模試 基本情報技術者 解説(音声によるポイント解説)	○	-	○	
直前対策	WEB	本試験分野別リスト	○	-	○	

# 高付加価値人材育成研修

## ■IT企業全般における問題・課題として

※独立行政法人情報処理推進機構「IT人材白書2014」より

IT企業では……

- グローバル展開や新ビジネスの進展、サービス志向などの多様化するニーズに対して、スピード感があり、**付加価値の高い提案と対応**を行うことが求められています
- 従来型の受託開発に甘んじることなく、**強みを活かした事業へのシフト**が求められています

ITユーザ企業では……

- ITを「使う」だけでなく、**事業に「活かす」**武器とするとの認識を持った経営が求められています

「作る」人材から「創る」人材へ

「使う」人材から「活かす」人材へ

高度IT人材=「**高付加価値人材**」が求められています

## ■高付加価値人材に求められるものとは

「要件定義」「設計」「運用サービス」フェーズでの活躍が重視されており、お客様との接点が多く、特に“ヒューマンスキル”が求められます。

- お客様の要求・要件を明らかにする「ファシリテーション」「ビジネスアナリシス（要件定義力）」
  - ITプロジェクトを円滑に進める「プロジェクトマネジメント」
- のためには、「聴く」「考える」「伝える」、ヒューマンスキルが不可欠です。

期待

どのようなビジネスを行っていくのか、ITを活用するのかを、支援することが求められる



期待

お客様の情報をキャッチして、既存機能を活用する方法を考え、新たな提案を行う

出典：  
平成24年度文部科学省  
「成長分野等における中核的専門人材育成の戦略的推進事業」  
専門学校版ITスキル標準開発報告書

ソフトウェア開発のスマイルカーブ

高付加価値人材に求められる「顧客対応力」「要件定義力」を強化し、ITプロジェクトを成功に導くための各種研修を、アイテックがご提供・ご案内いたします。

お客様の要求・要件を明らかにする

ファシリテーション

聴く

考える

伝える

・話す/質問する  
・書く

ビジネスアナリシス(要件定義力)

顧客対応力強化

- アサーティブコミュニケーション [聴く/質問する/伝える]
- 創造的問題解決
- ロジカルライティング
- ファシリテーション

ビジネスアナリシス [要件定義力]

- 要件定義実践
- システム企画
- 非機能要件
- データモデリング

ITプロジェクトを円滑に進める

プロジェクトマネジメント

プロジェクトマネジメント

- プロジェクトマネジメント
- チームビルディング



## ■顧客対応力強化

研修名	期待される効果
アサーティブコミュニケーション研修 【2015年11月11日(水) 9:30 ~ 17:30】 アイテック東京本社にて開催！ 7PDU取得可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステークホルダーの顧客満足を意識した「聴く」「伝える」方法を理解し、実践できる</li> <li>・アサーティブなコミュニケーション方法を理解し、要件定義の場で活用できる</li> </ul>
創造的問題解決研修 【2016年1月22日(金) 9:30 ~ 17:30】 アイテック東京本社にて開催！ 7PDU取得可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ITプロジェクトにおける問題解決プロセスと問題解決手法(ロジカルシンキング)を理解し、実践できる</li> <li>・創造的に問題を解決できる</li> </ul>
IT技術者のための ロジカルライティング研修 【2015年10月22日(木) 9:30 ~ 17:30】 アイテック東京本社にて開催！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困難な状況下で、相手を動かす文章を書けるようになる</li> <li>・仕様変更依頼への回答シーンなどにおいて、相手目線でのメッセージを作り、伝える力をつけることで不要な衝突を避けられる</li> <li>・要件を分かりやすくまとめて、文章にできるようになる</li> </ul>
ファシリテーション研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性の高い会議を行うためのスキル=ファシリテーションスキルを身につける</li> <li>・話の明確化の仕方、合意形成のコツを理解する</li> <li>・お客様の要求・要件を、限られた時間や環境で明らかにするための方法を学ぶ</li> </ul>

## ■ビジネスアナリシス [要件定義力]

研修名	期待される効果
要件定義実践講座 【2015年12月8日(火) 9:30 ~ 17:30】 アイテック東京本社にて開催！ 7PDU取得可能	要件定義を行うために必要となる要求の引き出しに関するスキルと、正しく要件定義ができていないかを確認するために必要となる要求の検証と妥当性確認について修得し、要件定義能力を高めることを目的としたコース
システム企画・ 要件定義実践講座	情報システム化の位置付けを理解してもらうために、ビジネスニーズに基づいてIT戦略を策定し、戦略に基づいてシステム化のプロジェクトが立ち上がるという流れを理解してもらうこと、要件定義を行うために必要となる要求の引き出しに関するスキルと、正しく要件定義ができていないかを確認するために必要となる要求の検証と妥当性確認について修得し、要件定義能力を高めることを目的としたコース
提案時におさえておくべき 非機能要件定義研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非機能要件として抽出すべき項目(品質要求、品質以外の要求)を説明できる</li> <li>・非機能要求グレードを活用した、システム基盤に関する非機能要件の分析・仕様化方法を説明できる</li> </ul>
高付加価値人材向けの データモデリング研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概念データモデルを設計する方法を、様々な具体例を通して体系的に理解する</li> <li>・概念データモデルを洗練し、業務の情報構造を適切にモデリングする技法を習得する</li> </ul>

## ■プロジェクトマネジメント

研修名	期待される効果
プロジェクトを成功させるための チームビルディング研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マネジャーとしての役割期待を理解する</li> <li>・チームマネジメントの3要素を実践できる</li> </ul>
PMBOK®ガイド(第5版) 基礎講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PMBOK®ガイドが目指すプロジェクトマネジメントのベストプラクティスについて、エッセンスを解説し理解する</li> <li>・PMBOK®ガイドが業務にどのように活かせるかを理解する</li> </ul>
プログラムマネージャ育成講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトの目的、ゴールイメージを自身の言葉で語れるようになる</li> <li>・立場の違い、価値観の違いからくるコミュニケーションの壁の存在を理解する</li> <li>・立場・価値観の異なるプロジェクトメンバーとの意思共有を円滑にするコミュニケーション手法を修得する</li> </ul>
仕事を円滑に 進めるためのWBS講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果物を意識して行動するようになることで、「いつまでに」「何を」したらよいかをスケジュールに落とせるようになり、進捗確認を成果物ベースで行うようになる</li> <li>・リスクを分析する手法を学び、リスクを考慮した現実的な計画にする</li> <li>・業務の手順(成果)を見える化する</li> </ul>
リスクマネジメント講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクの識別、定量化、対応策の策定、リスクの監視・コントロールのリスク・マネジメントの基本プロセスについて理解する</li> <li>・リスクマネジメントで使用するツールを演習の中で学習し、業務に活用する</li> </ul>
顧客との関係を強化する ステークホルダーマネジメントと リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受託プロジェクトを成功させるためのステークホルダーマネジメントとリスクマネジメントに関する知識を習得する</li> <li>・ステークホルダーマネジメントとリスクマネジメントを活用し、顧客との関係強化することをできるようにする</li> </ul>
プロジェクトマネジメント実践講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクの識別、定量化、対応策の策定、リスクの監視・コントロールのリスク・マネジメントの基本プロセスについて理解する</li> <li>・リスクマネジメントで使用するツールを演習の中で学習し、業務に活用する</li> </ul>
「顧客満足度」を上げる 品質マネジメント講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質の基本的な考え方を身につける</li> <li>・品質マネジメントに必要な作業を理解する</li> <li>・品質管理ツールの活用方法を身に付ける</li> </ul>

## 【PM・PL対象】 パーソナルコーチングサービス

プロジェクトに求められる要求事項は多様化するとともに、ステークホルダーの人数自体が増加する傾向にあります。多様な要求事項と多数のプロジェクトメンバーの「人間関係を如何にまとめるか」、PMやPLの難易度が上がっているのが昨今の課題です。

本サービスは、さまざまな立場にあり、多様な価値観をもつプロジェクトメンバーとの「コミュニケーションマネジメント」について、コーチがPM・PLに唯一無二のプロジェクトを良い状態で進めていけるためのサポートを個別に支援する、リアル実践の個別サポートサービスとなります。

### 【PM・PL向け】 パーソナルコーチングサービス

コンセプト

- コーチを入れることで、短期で最強の多企業混成チーム作り
- 本音でポジティブなコミュニケーション環境作り
- 苦境を乗り越えられるPMへの成長

メンバーに自信をもって発揮する  
リーダーシップ力の醸成



### 【PM向け】 プロジェクトチーム コーチングサービス

チームの全体キックオフやコアメンバーのワークショップ、フェーズ毎の重要ミーティングのファシリテーション等に介入し、PMリーダーの個別サポートと併用しながら、チームビルディングのサポートも可能。特にステークホルダーの規模が大きいPMのフォローサポートとして有効です。

活発なチームディスカッション  
で士気向上  
メンバーの自発的な協力

## ■ そのほかプロジェクトマネジメント集合研修

1. プロジェクトマネジメント基礎	1) プロジェクトマネジメントリテラシ講座(1日間)
2. プロジェクトマネジメント実践	1) プロジェクトマネジャー養成講座(3日間~)
	2) プロジェクトマネジャー実践講座(3日間~)
	3) 経営目標実現のための上級プロジェクトマネジメント養成講座
	4) WBS&EVS講座(2日間~)
	5) WBS作成講座(1日間~)
3. プロジェクトマネジメントツールとプロセス	1) MS-PROJECT入門講座(1日間~)
	2) MS-PROJECT実践講座(2日間~)
4. システム要件定義技法	1) 業務要求分析講座(2日間~)
	2) システム要件分析講座(3日間~)
5. 品質マネジメント	1) 品質マネジメント講座(2日間~)
6. 調達マネジメント	1) 調達マネジメント講座(2日間~)
7. リスクマネジメント	1) リスクマネジメント講座(2日間~)
	2) ケーススタディで学ぶ、リスクマネジメント講座(3日間~)
8. リーダーシップ	1) PMリーダーシップ講座(3日間)
	2) プロジェクトマネジメントのための人間術講座(2日間)
9. プロジェクトマネジメントの契約管理	1) プロジェクトマネージャに必要な法律知識講座(2日間)
	2) 見積力養成講座(2日間)
	3) ファンクションポイント法見積実践講座(2日間~)

# ITセキュリティ教育

## 組織を守る情報セキュリティ(個人情報編)



<受講期間：3カ月>  
<受講料：¥4,000+税>

「個人情報の漏えい事件を起こさないための情報セキュリティの知識」を身につけ、組織の中で“意識して行動できるようになる”ためのeラーニングをご提供いたします。

### ■コース概要

個人情報の漏えい事件は年間2,000件発生しています。  
ひとたび漏えい事件が発生すれば、企業における影響(損害)は大きなものとなります。  
・どのような原因で漏えいが発生するか  
・日常業務でどのような点に注意して、どのように行動すればよいか  
といった点から解説し、知識を身に付けるのみならず、  
個人情報の漏えい事件を起こさないよう意識して行動できる学習コンテンツとなっています。

ヒューマンエラーは必ず起こるもの。  
全従業員ひとりひとりの意識とリテラシの向上が、  
事業運営の差別化につながります

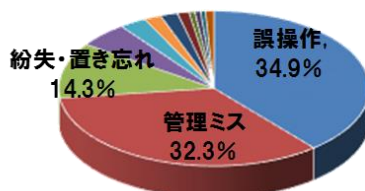
#### 【学習内容】

- ・個人情報の漏えい事故を起こさないために、情報セキュリティの知識を身につける
- ・個人情報の漏えい事故を起こさないために意識して行動できるようになる

#### 【学習対象者】

- ・全従業員(経営層も含む)対象
- ・セキュリティ基礎知識(個人情報)を身につけたい方

情報漏えいの原因は……  
管理ミス・誤操作・紛失・置き忘れ  
合計で、**約80%がヒューマンエラー**

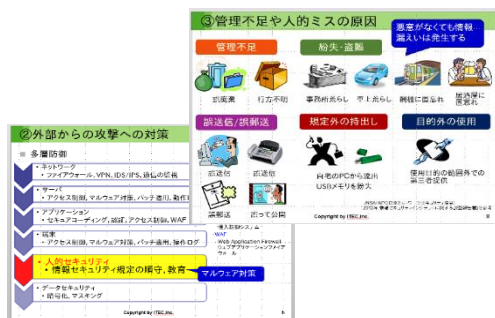


2013年 情報セキュリティインシデントに関する調査報告書 JNSA

### ■学習の流れ

#### STEP 1 動画学習

まずは、個人情報漏えいを起こさないため必要な知識や、行動について動画で学びます。



学習項目	視聴時間
受講ガイダンス	2分
個人情報漏えいの事例と影響	9分
個人情報漏えいの原因と対策	25分
個人情報漏えいの取扱い	7分
まとめ	1分
視聴時間合計	約45分

#### STEP 2 理解度確認テスト(必須課題)の実施

テストを繰り返し行い、知識を定着させ、学習内容の理解度を確認します。

#### STEP 3 事後課題(任意提出)の実施

自分の職場において個人情報漏えいのリスク(危険性)や改善について考えます。  
コースの内容を踏まえ、自分の会社(職場)における個人情報の管理について考えて、課題を提出します。

### ■修了条件

- ・理解度確認テストを受験していること
- ・理解度確認テストの得点が100点であること

※そのほか、本コースに加えて、企業様のご要望に応じて、  
・現状のセキュリティレベルを診断するアセスメントテスト  
・セキュリティ意識強化のための啓蒙研修 など  
追加・アレンジのうえ、ご提案いたします。お気軽にご相談ください。

# 新人研修／転換教育

法人企業様での新人研修、情報処理技術者試験対策、その他ヒューマンスキル講座など  
ご要望に応じてアレンジいたします。下記講座は集合研修でのご提供となります。

情報処理技術者試験	<b>1. 基本情報技術者試験対策</b>
	1) 午前試験対策講座(1日間～)
	2) 午後試験対策講座(1日間～)
	3) 言語対策講座(1日間～) * C言語・Java言語他対応
	<b>2. 応用情報技術者試験対策</b>
	1) 午前試験対策講座(1日間～)
IT基礎	1. コンピュータシステム基礎講座(1日間～)
	2. プログラミング基礎(5日間～) * C言語・Java他
	3. ソフトウェア開発プロセス基礎講座(2日間～)
システム開発基礎	1. データベース基礎講座(2日間～)
	2. ネットワーク基礎講座(2日間～)
	3. セキュリティ基礎講座(2日間～)
	4. アプリケーション開発基礎講座(3日間～)
	5. アルゴリズム基礎講座(5日間～)
	6. オブジェクト指向設計講座(5日間～)
システム開発演習	1. システム開発構築演習(10日間～)*開発演習キット
	2. 組み込み基礎・演習(10日間～)
パーソナルスキル	<b>1. 新入社員のためのロジカル・トレーニング</b>
	1) ロジカルシンキング講座(1日間～)
	2) ロジカルライティング講座(1日間～)
	<b>2. 新入社員のためのMS-Office (Word・Excel・PowerPoint・Access)</b>
	1) 基礎講座(1日間～)
	2) 応用講座(1日間～)
	<b>3. 新入社員のための効果的なコミュニケーション</b>
	1) 社会人基礎力養成講座(1日間～)
	2) ビジネスマナー(1日間～)
	<b>4. 新入社員のためのプレゼンテーション技法</b>
	1) 概論、設計プロセス、演習(1日間～)
	5. PWA-プロジェクト・ワーク・アビリティー 段取りカプログラム
	1) 概論、演習(1日間～)

※法人企業向けに研修に特化したカタログをご用意しております。  
お気軽にお問い合わせくださいませ



## お申込み

【個人のお客様】<https://www.itec.jp/shop/>

【法人のお客様】<https://www.itec.jp/bizshop/>  
もしくは、下記「お問合せ」内  
法人営業部までお申し付けくださいませ

### <法人向けお申込サイトについて>

<http://www.itec.co.jp/business/meilmaga/>

- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰り返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・お申込毎に必要な、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです  
(予めご登録が必要です)
- ・3,000円以上(税込)ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください

## お問合せ

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL:03-6824-9001

(担当: サービスデスク 月～金(祝祭日除く): 10:00～17:00)

【法人企業ご担当者様】

法人営業部 直通

Mail: [hojin@itec.co.jp](mailto:hojin@itec.co.jp)

TEL:03-6824-9007

(担当: セールス&マーケティング事業部 法人営業部)

# SNS公式アカウント



どこよりも早くアイテックの新商品や  
情報処理の最新情報をお届け



[https://twitter.com/ITEC\\_shikaku](https://twitter.com/ITEC_shikaku)

公式ブログ  
「学習のコツ、合格のツボ」

受験生の合格体験記など  
学びに役立つノウハウ満載



<http://www.itec.co.jp/blog/>

講師や学習仲間と  
つながることができる  
コミュニティサイト



<https://www.facebook.com/ITEC.Community>

# 会社概要

- 商号 株式会社アイテック
- 設立 平成25年9月
- 沿革  
昭和58年5月：「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立  
平成3年1月：「株式会社アイテック」へ商号変更  
平成17年6月：「株式会社キューブシー」が営業譲渡によりIT教育事業を継承し  
商号変更後「株式会社アイテック」として事業開始  
平成25年9月：新設分割により、新設会社に「アイテック」の商号及び事業を承継  
平成25年10月：「株式会社フォーバル（JASDAQ上場、証券コード「8275」）」の  
連結子会社として事業開始  
※「株式会社フォーバル（証券コード「8275」）」は  
平成26年10月2日、東証二部から同市場一部に指定  
平成26年8月：ベトナムに人材・教育関連の現地法人「アイテックベトナム」を開設
- 資本金 10,000,000円
- 代表者 代表取締役社長 土元 克則
- 事業概要 情報処理技術者試験対策を中心としたIT教育サービスの提供、  
通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業
- 所在地
- ・本社 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階  
TEL：03-6824-9010 (代) FAX：03-5795-0231
  - ・西日本支社 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階  
TEL：06-6535-7420 FAX：06-6535-7421

## ■主要取引先

- AGS株式会社
- SCSK株式会社
- CTCシステムマネジメント株式会社
- 株式会社JSOL
- KDDI株式会社
- NECエンジニアリング株式会社
- NECソリューションイノベータ株式会社
- NECマネジメントパートナー株式会社
- 株式会社NHKメディアテクノロジー
- 株式会社NSD
- 株式会社NTTデータアイ
- 株式会社NTTデータユニバーシティ
- NTTラーニングシステムズ株式会社
- TIS株式会社
- 株式会社VSN
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- 株式会社インテリジェンス
- エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社
- 株式会社オービス総研
- 株式会社OKIソフトウェア
- 関西電力株式会社
- 関西システムソリューションズ株式会社
- 九電ビジネスソリューションズ株式会社
- 国税庁
- 株式会社さくらケーシーエス
- 株式会社ジェイアール東日本情報システム
- 独立行政法人情報処理推進機構
- 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
- 第一生命情報システム株式会社
- 株式会社大和総研
- 東京電力株式会社
- 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
- 東芝ソリューション株式会社
- 東芝テック株式会社
- ドコモ・システムズ株式会社
- 株式会社トーハン
- ニッセイ情報テクノロジー株式会社
- 日本アイ・ビー・エム人財ソリューション株式会社
- 日本出版販売株式会社
- 日本政策金融公庫
- 日本電気株式会社
- 日本電気通信システム株式会社
- 株式会社日本マンパワー
- 日本ユニシス株式会社
- 株式会社日立インフォメーションアカデミー
- 株式会社日立国際電気
- 株式会社日立産業制御ソリューションズ
- 株式会社日立ソリューションズ
- 株式会社日立ハイシステム21
- 株式会社富士ゼロックス総合教育研究所
- 富士通エフ・オーエム株式会社
- 株式会社富士通マーケティング
- 株式会社富士通ラーニングメディア
- 法務省
- みずほ情報総研株式会社
- 三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
- 三菱総研DCS株式会社
- 三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社
- 明治安田システム・テクノロジー株式会社
- ヤフー株式会社
- 株式会社リクルートテクノロジーズ



人間力を、企業力に

**株式会社アイテック**  
<http://www.itec.co.jp/>